

令和6年度地域学校協働活動推進事業 地域学校協働本部一覧

	運営協議会名	主体校名	連携校名
1	中央小学校 地域連携協議会	中央小学校	
2	二条小学校区地域連携本部	二条小学校	
3	盤渓小学校サタデースクール	盤渓小学校	
4	幌北小学校地域学校協働本部	幌北小学校	
5	新川小学校地域学校協働活動推進委員会	新川小学校	
6	新琴似北小学校サタデースクール事業運営協議会	新琴似北小学校	
7	新琴似西小学校地域連携本部	新琴似西小学校	
8	札幌市立屯田南小学校サタデースクール運営協議会	屯田南小学校	
9	札幌市立太平南小学校地域学校協働活動推進事業地域学校協働本部	太平南小学校	
10	あいの里東小学校学びの広場	あいの里東小学校	
11	北光小学校 地域連携本部	北光小学校	
12	札苗北小学校・地域学校会	札苗北小学校	
13	東光小学校地域連携本部	東光小学校	
14	栄南地区地域連携協議会	栄南小学校	
15	伏古デースクール(学校地域連携事業協議会)	伏古小学校	
16	札苗緑小学校地域連携協議会	札苗緑小学校	
17	札幌市立南白石小学校地域協働活動推進運営協議会	南白石小学校	
18	信濃小学校地域連携協議会	信濃小学校	
19	小野幌小学校区地域学校協働活動推進協議会	小野幌小学校	
20	ノホロの丘小学校地域学校協働活動本部	ノホロの丘小学校	
21	みどり小学校区地域連携本部	みどり小学校	
22	福住小こひつじネット	福住小学校	
23	有明小学校区地域連携本部	有明小学校	
24	札幌市立北野平小学校地域連携協議会	北野平小学校	
25	清田緑小学校サタデースクール運営協議会	清田緑小学校	
26	平岡小学校区地域連携本部	平岡小学校	
27	真栄小学校区地域連携本部	真栄小学校	清田小学校
28	札幌市立澄川小学校 地学協働事業部	澄川小学校	
29	澄川南小学校区地域連携本部	澄川南小学校	
30	石山緑小学校地域学校協働活動	石山緑小学校	
31	芸術の森地区委員会	芸術の森小学校	
32	はっさむ小みらい☆プロジェクト	発寒小学校	
33	「時習館」運営協議会	手稲東小学校	
34	発寒西小学校ハッチャムひろば運営協議会	発寒西小学校	
35	二十四軒小学校地域学校協働活動推進事業運営協議会	二十四軒小学校	
36	手稲中央小☆こども未来応援団	手稲中央小学校	
37	手稲西小学校地域連携協議会	手稲西小学校	
38	テとテとテつほく	手稲鉄北小学校	
39	北陽中学校区地域学校協働運営委員会	北陽中学校	
40	札幌市立美香保中学校	美香保中学校	
41	厚別中学校地域連携協議会	厚別中学校	
42	定山渓小・中学校運営協議会	定山渓中学校	定山渓小学校
43	手稲西中学校地域連携協議会	手稲西中学校	
44	みずばしょうクラブ運営協議会	星置中学校	手稲北小学校、 星置東小学校

計44団体

対象校48校

令和6年度地域学校協働活動実施状況

運営協議会数

44 団体

実施校数

48 校

主要 分野	実施数 (回)	参加人数(人)						合計
		子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ		
						地域	教職員	
学習支援	439	30,205	435	1,084	314	633	1,899	34,570
体験活動	53	5,907	1,003	245	82	391	381	8,009
地域交流	52	5,901	2,387	329	60	385	205	9,267
体育振興	47	3,035	359	100	52	157	224	3,927
学校支援	35	2,102	126	148	29	132	175	2,712
合計	626	47,150	4,310	1,906	537	1,698	2,884	58,485

分野分類	主	従	合計
学習支援	439	45	484
体験活動	53	127	180
地域交流	52	63	115
体力健康	47	116	163
学校支援	35	76	111
合計	626	427	1,053

実施回数	内訳	
	教育課程内	教育課程外
621	445	181

## 令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	中央小学校											【中央区】								
本部名	中央小学校 地域連携協議会																			
代表者	加藤 公彦 (元おやじの会会长)																			
構成	合 計 14 名 (代表者・コーディネーター含む)																			
コーディネーター	地域住民 11名 PTA 0名											学 校 3名	教職員 3							
その他	その他 0名																			
会議開催	7名											元おやじの会会长、元PTA会長、元教職員、NPO法人E-LINK代表理事、聖園こどもの家保育士、児童会館職員、さっぽろ下町づくり会議会議員								
実施回数	4回											開催月 5月、6月、9月、12月								
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	ネコライティ	スタッフ	地域
1	7/29 (月)	教育課程外	○	◎				グラウンドプレイパーク	学校グラウンドや体育館を活用し、ボール遊びや段ボールを用いた工作、水風船や水鉄砲等を使いレクリエーションを実施。児童らは終始楽しそうに遊んでおり、地域と交流しつつ普段できない遊びを行っていた。					150	35	0	8	7	8	208
2	7/30 (火)	教育課程外	◎					夏休み宿題大作戦（全2回）	夏休み中ににおける学習サポートとして実施。学校最寄りに位置するクラーク記念国際高校から学習補助ボランティアを募り、講師として対応を依頼。子どもたちも家庭では続かない学習が、高校生のサポートにより楽しく学べていたほか、ボランティアを行う高校生にとっても意義のある活動となった。（7/30、8/2）					180	0	4	10	25	2	221
3	8/20 (火)	教育課程外	◎		○			豊平川の冒険	学校近隣の豊平川にて、川での安全な遊び方や生き物探し、流れられた際の安全確保を学んだ。河川を中心に扱う地域建設企業の管理の下、普段触れる事のない川の中で安全に遊ぶことができた。					21	9	23	2	2	4	61
4	8/28 (水)	教育課程内			○	◎		水泳学習サポート	1年生を対象に、水泳学習のスタートに係る安全の確保や水と触れ合うことの楽しさを知る経験づくりを目的に実施。地域スポーツクラブの主導の下、潜り方や浮き上がり方を学び、安全面に留意し楽しく学ぶことが出来た。					152	10	3	0	0	1	166
5	10/5 (土)	教育課程外	○	◎				中央小で学ぶぼうさい	煙道体験、消防車見学、避難食試食、救助体験、避難所体験などの活動を実施した。その後、5年生の防災学習にかかる成果を、参加していただいた幼稚園児から保護者に発表した。					100	50	6	4	1	8	169
6	10/26 (土)	教育課程外	○	◎				グラウンド・体育館	消防局、区総務課地域安全担当係、藤女子大学学生											
7	11/16 (土)	教育課程外	○	◎				新聞記者体験	キャリア教育とNIE教育推進を目指し、地域で活躍する人々にインタビューをする活動を実施した。インタビュー後、取材を通して学んだことを新聞づくりに生かすためにじっくりと時間をかけることができた。子どもたちの探究的な学びの時間になった。					20	0	5	2	0	2	29
8	2/1 (土)	教育課程外			○	◎		PC室	北海寺、ものつくり社、北海道新聞											
9	2/14 (金)	教育課程内	◎			○		みんなのゆきあかり	中央小学校のグラウンドとファクトリー創成クロスにスノーキャンドルを設置し、日が暮れてから児童と保護者が点灯式を行った。地域の方々や保護者が集まり、児童と一緒に交流を深める姿が各所で見られた。					200	100	0	3	5	8	316
10								グラウンド、ファクトリー創成クロス	札幌不動産開発											
参加人数合計												2,743	404	64	35	100	137	3,483		
実施回数	合計 13 回 (分野分類) ○主 学習支援 6 回 · 体験活動 3 回 · 地域交流 3 回 · 体力健康 0 回 · 学校支援 1 ○従 学習支援 2 回 · 体験活動 2 回 · 地域交流 0 回 · 体力健康 6 回 · 学校支援 0																			

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	二条小学校											【中央区】									
本部名	二条小学校区地域連携本部																				
代表者	石川 篤司 (校長)																				
構成	合 計 4 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																				
	地域住民	1 名	二条はるにれ児童会館館長	学 校	3 名	校長、教頭、教職員								その他	0 名						
コーディネーター	1 名 二条はるにれ児童会館館長																				
会議開催	3 回 開催月 4, 9, 2月																				
実 施 内 容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数										
				学 習 支 援	体 験 活 動	地 域 交 流	体 力 健 康	学 校 支 援			子 ど も	大 人	講 師	推 進 員	ス タ ッ フ	地 域	教 職 員	合 計			
実 施 内 容	1	6/24 (月)	教育課程内	◎			○		水泳学習(全14回)	地域スポーツクラブの指導員を招き、安全な入水方法や水中での動きを通じた抵抗・浮力の体感、浮き沈みや息継ぎのポイント等専門的な内容に関し指導が行われた。子どもたちも技能が高まるとともに、水遊びや泳ぎを楽しむ様子が見られた。(6/24 25 26 27 7/2 3 4 5 12 17 19 23 24)	1,211	0	28	0	0	42	1,281				
	2	11/12 (火)	教育課程内	◎		○		総合的な学習の時間「ドリームプラン」(全4回)	総合的な学習の時間におけるキャリア教育の一環として、地域の様々な職種の方を招き講義を実施。それぞれの仕事に関する話を通じ、将来や働くことそのものについて考えながら授業を受ける児童の様子であった。(11/12 15 21 25)	360	20	6	0	0	20	406					
	3	1/27 (月)	教育課程内	◎			○	スキー学習(全4回)	1/27, 29, 2/4, 2/5の4日間で実施した。児童は専門性の高いスポーツクラブの指導員に滑走時の体の動かし方を教わり、技能が高まった。また、多くのボランティアに見守られ、安全に滑ることができ、スキー場でのスキー学習を楽しく取組むことができた。	441	0	16	0	38	34	529					
	4	2/7 (金)	教育課程外	◎	○			二条の雪明り	地域の方や保護者に協力をいただき、当初はスノーキャンドル作りや校内クイズ大会を行う予定だったが、雪不足からスノーキャンドル作りは中止。代わりに過去の活動の様子や動画を低学年に視聴してもらうことで、次年度への期待感に繋げた。	660	0	11	1	0	42	714					
	5	3/13 (木)	教育課程外	◎	○			教室・グラウンド	大庭組・二条小学校PTA	203	0	1	0	0	12	216					
	6																				
	7																				
	8																				
	9																				
	10																				
参加人数合計												2,875	20	62	1	38	150	3,146			
実施回数	合計 24 回 (分野分類) ◎主 学習支援 23 回 ・ 体験活動 1 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 1 回 ・ 地域交流 5 回 ・ 体力健康 18 回 ・ 学校支援 0																				

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	盤渓小学校											【中央区】						
本部名	盤渓小学校サタデースクール																	
代表者	佐々木 大輔 (PTA会長)																	
構成	合 計 5 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																	
コーディネーター	地域住民 1名 札幌ばんけい株式会社 学 校 3 名 校長、教頭、教職員																	
会議開催	PTA 1名 会長 その他 0 名																	
コーディネーター	2 名 札幌ばんけい株式会社、PTA																	
会議開催	3 回 開催月 11月、12月、3月																	
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数							
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計
実施内容	1	12/19 (木)	教育課程外	◎				どんなお仕事なのかな？（全2回実施）	地域で働く様々な職業に従事している方から、仕事の意義ややりがいなどをお話しいただき、子どもたちの仕事に対する意識を深める機会とした。1～6年生を対象に実施し、体験的な取組も行った。（12/19、3/3実施）	71	46	4	1	4	2	128		
	2	12/12 (木)	教育課程内	◎				体育館	ガイド盤渓、ガーデン動物病院	19	0	1	0	1	1	22		
	3	1/17 (金)	教育課程内	◎			○	スキー学習支援（全9回実施）	冬季五輪に出場した方を講師に迎え、ウィンタースポーツの魅力についてお話しをいただき、ウィンタースポーツへの興味を高める機会とした。	1,017	0	18	2	7	94	1,138		
	4	3/13 (木)	教育課程内	◎				ぱんけいスキー場	ぱんけいスキー学校	18	6	1	1	1	2	29		
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
参加人数合計											1,125	52	24	4	13	99	1,317	
実施回数	合計 13 回 (分野分類) ○主 学習支援 13 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 1 回 ・ 学校支援 0																	

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	幌北小学校											【北区】								
本部名	幌北小学校地域学校協働本部																			
代表者	小田島 義雄 (幌北連合町内会会長)																			
構成	合 計 7 名 (代表者・コーディネーター含む)																			
地域学校協働活動推進員	地域住民 3 名 堀北連合町内会会長、ネオロス幌北（北海道大学サークル）、幌北まちづくりセンター所長 PTA 1 名 会長											学 校 2 名 校長、教頭	そ の 他 1 名 学校評議員							
会議開催	1 名 学校評議員																			
	3 回 開催月 5月、11月、3月																			
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講 師	ネオロス	ス タ ッ フ	地 域
1	5/9 (木)	教育課程内	○	○				3年生総合的な学習の時間 「花壇の花植え」	3年生が地域の日赤奉仕団や民生委員と一緒に街路樹マス花壇の花植えを実施。活動を通して植物と身近に触れ合うとともに、地域の美化を考える機会とした。					50	0	25	1	0	4	80
2	6/25 (火)	教育課程内	○	○				2年生生活科「幌北いいとこたんけん」（全5回実施） 校舎横街路樹マス花壇	自分たちの住むまちの良さに気づくため、校区内にあるお店や施設を周り、その様子を観察することで、仕事を知り、地域への愛着を深める機会とした。（6/25、7/8、9/18、9/19、10/2） 屯田地区子ども会育成連合会					265	8	14	2	0	6	295
3	9/13 (金)	教育課程内	○	○				秋のふれあいオリエンテーリング 北海道大学構内	地域の大学構内を活用して全学年参加型のオリエンテーリングを実施。縦割グループで同じ目標を持って歩き、異学年間の仲を深める機会とした。 北区地域振興課、ネオロス幌北					378	0	4	1	0	27	410
4	10/23 (水)	教育課程内	○	○				6年生キャリア教育講演「夢をかなえる」 多目的室	協力団体であるネオロス幌北（北大ホンティアサークル）の卒業生を講師にキャリア教育を実施。実際に社会で活躍する方の話を聞くことで、自分自身の将来のイメージを持てるようにするとともに、自分自身の夢を描いていくきっかけとした。 ネオロス幌北卒業生（広告業）					68	0	2	1	0	5	76
5	11/25 (月)	教育課程内	○	○				4年生「町内会についての講話」 校内	町内会役員の方を講師を招き、地域の人たちが安心して生きてできる環境づくりを行っていることなどの講話をいただいた。児童が地域の皆さんに感謝を伝える機会にもなった。 幌北連合町内会					62	0	1	1	0	4	68
6	11/21 (木)	教育課程内	○	○				1年生・6年生「幼稚園・保育園との交流」（全5回実施） 体育館	幼保小連携の推進の一環として、近隣の園児を学校に招いて、1年生と6年生がそれぞれ主導した交流会を行った。来年以降進学してくる子どもたちに進学への不安を和らげ、小学校生活のスタートをきれるきっかけとした。 （11/21、11/25、11/27、12/9、12/11）					321	30	0	5	0	12	368
7	12/3 (火)	教育課程内	○	○				2年生・6年生「性教育」 体育館	時間別に2年生と6年生を対象に実施。性についての基本的な知識や考え方を学ぶとともに、生命が誕生するメカニズムを学ぶ機会とした。ワークショップを行い児童同士が語り合う時間をつくり、自分事として問題を考え、性被害を防ぐことを学ぶきっかけとなった。 札幌マタニティイメンズホスピタル					134	10	2	1	0	4	151
8	12/6 (金)	教育課程内	○	○				5年生「老人ホームの訪問・交流」（全2回実施） 老人ホーム	福祉の学習の発展的な学習としてお年寄りがどのようなことに困り不便を感じているか、実際にお年寄りの声を聞くことで、どのように福祉を充実させるか考える機会とした。お年寄りとの交流を深めるために小グループに分かれて実施するなどした。 （12/6、12/16実施）					58	20	12	2	0	4	96
9	1/11 (長)	教育課程外	○	○				4年生～6年生「冬休み子ども科学教室」 北辰中学校理科室	理科に興味のある児童が科学的な実験を行うことで、さらに興味関心を深め、興味関心の低い児童にとっても科学の面白さを体感してもらう機会とした。また会場を中学校とし、児童と中学生の交流の場ともした。					11	1	10	1	2	1	26
10	1/24 (金)	教育課程内	○	○				2年生生活科の授業を活用し札幌の特性を生かした雪に親しむための取り組みとして、かまくらや雪像づくりを行った。カラースノーボールの飾り付けやスノーキャンドルの使用する体験を行い、創意工夫ある作品を創りあげていた。（1/24、1/29実施） グラウンド	2年生生活科の授業を活用し札幌の特性を生かした雪に親しむための取り組みとして、かまくらや雪像づくりを行った。カラースノーボールの飾り付けやスノーキャンドルの使用する体験を行い、創意工夫ある作品を創りあげていた。（1/24、1/29実施） ネオロス幌北					132	0	4	2	0	6	144

11	1/29 (水)	教育課程内	◎ ○		4年生「除排雪の学習」	北区土木センターの職員を講師として、札幌市の除排雪の仕組みや内容について学習した。また高齢者の除排雪作業がいかに大変かを装具を装着して体験し、地域の高齢者に対する思いやりの気持ちを育んだ。	62 0 3 1 0 5 71	
					体育館	北区土木センター		
12	2/14 (金)	教育課程内	◎ ○		スキー学習支援（全2回実施）	スキー授業においては経験豊富な児童とそうでない児童との差が大きいことから、ボランティアの方にサポートしていただき、授業の進行をスムーズに行えるようにした。スキーの経験が少ない子どもにとって、不安の大きいスキー授業だが、サポートする大人がいることで、楽しそうに取り組んでいる様子であった。（2/14、2/17実施）	238 0 20 1 0 10 269	
					手稲オリンピアスキー場	ネオロス幌北、教育大、保護者		
13	3/10 (月)	教育課程内	○ ◎		6年生「中学生との交流」	卒業を間近に控えた6先生が、進学への不安を少しでも和らげるために、北辰中学校3年生を迎えて交流活動を実施した。中学生が校歌を披露したほか、プロジェクトを活用したクイズなどをを行い、後半は生徒による説明会や小グループでの懇親会が行われた。	57 0 65 1 3 7 133	
					体育館	北辰中学校3年生、北辰中学校教員		
参加人数合計							1,836 69 162 20 5 95 2,187	
実施回数	合計 24 回	(分野分類)	◎主	学習支援 12 回	・ 体験活動 2 回	・ 地域交流 10 回	・ 体力健康 0 回	・ 学校支援
			○従	学習支援 2 回	・ 体験活動 8 回	・ 地域交流 9 回	・ 体力健康 4 回	・ 学校支援 0

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	新川小学校													【北区】																	
本部名	新川小学校地域学校協働活動推進委員会																														
代表者	小笠原 啓之 (代表)																														
構成	合計 3名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																														
地域学校協働活動推進員	地域住民 1名 地域学校協働活動推進員			学校 2名 校長、教頭			PTA 0名 その他 0名																								
会議開催	1名 新川小地域ボランティア																														
会議開催	4回 開催月 4月、6月、10月、2月																														
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数																				
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計													
	1	5/30 (木)	教育課程外	◎	◎	◎	◎	◎	新川小花壇ボランティア（全6回実施）	これまでPTAの協力を得て行っていた花植えの活動を、地域学校協働活動として実施し、より多くの地域人材の協力を得て実施した。定期的な活動紹介やメンバー募集のチラシなどを発行し、活動の周知を図った。（5/30、7/16、9/19、10/17、11/28、3/7）	0	50	0	6	0	12	68														
		2	9/28 (土)						教育課程外	◎	◎	◎	◎	◎	新川地区吹奏楽合同演奏会	新川高校と新川西中学校の吹奏楽部による合同演奏会を開催。新川小学校の参観（地域公開）終了後に実施することで、保護者や児童、生徒との交流の機会とした。	150	150	0	1	0	9	310								
			3																												
				4																											
					5																										
						6																									
							7																								
								8																							
									9																						
										10																					
参加人数合計																					150	200	0	7	0	21	378				
実施回数	合計 7回 (分野分類)									○主	学習支援 0回	・	体験活動 0回	・	地域交流 7回	・	体力健康 0回	・	学校支援 0回	○従	学習支援 0回	・	体験活動 0回	・	体力健康 0回	・	学校支援 0回				

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	新琴似北小学校													【北区】										
本部名	新琴似北小学校サタデースクール事業運営協議会																							
代表者	下山 弘美 (校長)																							
構成	合 計 5 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																							
コーディネーター	地域住民 2 名 新琴似北体育振興会2 PTA 1 名 会長													学 校 2 名 校長、教頭										
会議開催	その他 0 名																							
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従	学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	活動名	活動実施状況							参加人数							
実施内容	1	5/20 (月)	教育課程内	◎				○	走り方教室(全2回)	1・2年生の体育の時間を活用し実施。運動会に向けて、講師の指導の下ウォーミングアップや腕の振り、足の運び、スタートのコツを学び、走ることの楽しさや速く走る技術へ繋げることができた。							子ども 165	大人 0	講師 1	推進員 1	スタッフ 2	地域 8	教職員 177	
									グラウンド	政スポーツアカデミー														
	2	11/27 (水)	教育課程内	○	◎				○	大豆のひみつ	3年生の総合の時間を活用。国語で取り扱った「すがたを変える大豆」に関連し、講師から大豆に係る講義を動画等にて受けけるとともに、豆腐作りを行なうことで、にがりの違いによる味の変化等についても学ぶことができた。							82	20	1	1	0	5	109
										家庭科室	オシキリ食品													
	3	12/27 (長)	教育課程外	◎					○	宿題大作戦＆謎解きチャレンジ	冬休みの宿題を持ち寄り、講師として参加したコーディネーターや先生のアドバイスにより補助を受けながら進める。また、勉強だけでなく謎解きを通じて頭の体操を実施。課題は各自で進めていくことができた他、謎解きには学年を超えて協力する姿が見られた。							31	10	1	0	1	8	51
										多目的室	地域人材													
	4	1/23 (木)	教育課程内	◎					○	スキー学習(全4回)	1/23, 24, 28, 29の4日間に渡って実施した。インストラクターを複数名配置することで少人数に分けたグループの指導を効果的に行なうことができた。児童は自分たちのスキー技術の向上を実感し、自分なりに楽しく学習に取り組むことができた。							275	0	7	1	16	13	312
										サッポロテイネスキー場	日本トレーニング指導者協会、北海道ライフスポーツ													
	5	2/5 (水)	教育課程内	◎	○				○	理科実験教室	児童一人一人が講師の話をよく聞きながら雲の発生装置や雷の発生装置を各自が作成した。体験を通して自然現象の仕組みについて理解を深め、楽しみながら学習に取り組むことができた。							66	0	1	1	0	4	72
										理科室	企業・NPO（理科実験行使 佐藤ちひろ）													
6	2/10 (月)	教育課程内	◎	○				○	命の授業(全2回)	2/10 17の2日間に渡って実施した。4年生の児童は「いのち」についての絵本の読み聞かせや他校の「いのち」についての授業を視聴して、「いのち」について考え、自分の「いのち」の大切さについて理解を深めることができた。							160	0	1	1	0	5	167	
									多目的室	誕生学協会														
7																								
8																								
9																								
10																								
参加人数合計														779	30	12	5	19	43	888				
実施回数	合計 11 回 (分野分類) ◎主 学習支援 10 回 · 体験活動 1 回 · 地域交流 0 回 · 体力健康 0 回 · 学校支援 0 ○従 学習支援 1 回 · 体験活動 4 回 · 地域交流 0 回 · 体力健康 5 回 · 学校支援 0																							

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	新琴似西小学校												【北区】										
本部名	新琴似西小学校地域連携本部																						
代表者	八田 博之 (校長)																						
構成	合 計 7 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																						
コーディネーター	地域住民 1 名 新琴似西小学校PTA												学 校 3 名	校長、教頭、教職員									
会議開催	PTA 3 名 会長、副会長、役員												その他 0 名										
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従	学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	活動名	活動実施状況						参加人数							
1	1/20 (月)	教育課程内	◎	○	○	○			スキー学習 (1/20、1/30の2回実施)	児童の中上級者グループにスキーインストラクターの指導で学習を実施した。児童がスキー場で長い距離を滑ることに加え、1グループあたりの人数を少なくすることができ、より効果的な指導ができた。児童も的確な指導を得て楽ししく学習に向かい上達できた。						子ども 273	大人 0	講師 8	推進員 0	スタッフ 0	地域 24	教職員 0	合計 305
2									ティネオリンピアゾーン	レーラースキーチーム													
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
参加人数合計													273	0	8	0	0	24	305				
実施回数	合計 2 回 (分野分類) ◎主 学習支援 2 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 2 回 ・ 学校支援 0																						

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	屯田南小学校											【北区】													
本部名	札幌市立屯田南小学校サタデースクール運営協議会																								
代表者	西野目 郁子 (子ども会育成連合会)																								
構成	合計 6名 (代表者・コーディネーター含む)																								
コーディネーター	地域住民 4名 屯田地区子ども会育成連合会											学校 0名													
会議開催	PTA 1名 副会長											その他 1名 PTA事務局OB													
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従 学習支援 体験活動 地域交流 体力健康 学校支援	活動名	活動実施状況							参加人数													
1	4/26 (金)	教育課程外	○	1年生を迎える会	地域の子ども会支援のもと、上級生である5、6年生が運営ボランティアとして参加しており、特に6年生は大型絵本の読み聞かせやけん玉等のレクを通じ1年生と交流することで親しみやすさの醸成を意識。また、保護者も参加することで学校や地域との交流の活性化に繋がることができた。							子ども 54	大人 8	講師 3	ネコ タイ 4	スタッフ 5	地域 0	教職員 74							
2	10/10 (木)	教育課程外	○ ○	昔遊び体験（放課後チャレンジ）	1～5年生を対象に放課後に開催。普段は体験しづらいけん玉やめんこのような昔遊びを始め、射的やストラックアウト、スライム作りといった幅広い種類の遊びを、地域人材や6年生ボランティアの運営・補助の下で実施。地域の人からコツを教わりながら遊ぶことで、楽しく交流しながら遊ぶことができた。							150	0	1	5	8	2	166							
3	12/10 (火)	教育課程外	○	スクラッチアートと紙飛行機作り	保護者の懇談時間を活用し、季節にあった工作会を行い、クリスマスの飾りとしてのスクラッチアートや、紙飛行機を作製した。台紙は様々なものから選び自由に削ったり、作った紙飛行機を飛ばして遊び楽しむ様子であった。							46	0	6	5	0	2	59							
4	12/12 (木)	教育課程外	○	ちぎり絵のカード作り	保護者の懇談時間を活用し、季節にあった工作会を実施。色画用紙をちぎって、冬をテーマにしたちぎり絵のカードを作成。一枚を丁寧に作ったり、様々なテーマで複数作る子等、個性が表れていた。							34	0	3	5	0	2	44							
5				多目的室	屯田地区子ども会育成連合会																				
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									
参加人数合計												284	8	13	19	13	6	343							
実施回数	合計 4回 (分野分類) ○主 学習支援 0回 体験活動 3回 地域交流 1回 体力健康 0回 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 体験活動 0回 地域交流 1回 体力健康 0回 学校支援 0回																								

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	太平南小学校											【北区】														
本部名	札幌市立太平南小学校地域学校協働活動推進事業地域学校協働本部																									
代表者	柳田 君枝 (太平中学校区健全育成推進会)																									
構成	合 計 8 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																									
	地域住民	2 名	太平中学校区健全育成推進会 2				学 校	3 名	校長、教頭、教職員																	
コーディネーター	P T A	3 名	会長、副会長 2				その他	0 名																		
会議開催	1 名	太平中学校区健全育成推進会																								
会議開催	3 回	開催月 7月、12月、2月																								
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数											
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計			
実施内容	1	9/10 (火)	教育課程内	◎					キャリア教育 (全3回)	9/10 10/11 11/3の3日間に渡って実施した。講師からの生活の中にある仕事を探したり働くことの意義を考えたりしようという課題にグループワークを通して児童一人一人が取組んだ。また、大人に聞いてみたいことをまとめ、インタビューする中で自分が決めたことへの責任やどうそれに					168	0	3	3	0	12	186					
	2	9/27 (長)	教育課程内	◎					音楽特別授業	プロの歌声を実際に聞き、声の出し方、歌い方、表現の仕方を学んだ。子どもたちは歌詞に込めた思いや歌う時の気持ちの表し方を実際の歌声を聞いて学ぶことができ、歌詞の意味や情景、歌を聞いてくれる人のことを考えて表現する楽しさを感じていた。					115	10	1	1	0	8	135					
	3	12/4 (水)	教育課程外	◎					オニオンスクール	3年生で学習する玉ねぎの栽培について事前に玉ねぎ農家の専門家に栽培方法や生育の仕方について学び、自分たちの栽培活動に対して期待をもつ学習になった。玉ねぎのルーツや歴史、栄養価など専門家にしかわからないことも興味を持って学ぶことができた。					60	0	4	1	0	4	69					
	4	12/2 (月)	教育課程外	◎					ブレイルーム	玉ねぎ農家（熊木夫妻）、JAさっぽろ篠路支店																
	5								読書指導 (全4回)	12/2 5 9 12の4日間に渡って実施。各学年で違った絵本の読み聞かせを行った。子どもたちは、みんなどの子も物語の中に浸りながら聞いていた。学年の発達段階に合わせた本を選定したおかげで、本に親しむ子どもが増えてきた。					357	0	2	1	0	15	375					
	6								ブレイルーム、音楽室	図書ボランティア（玉田、五十嵐）																
	7																									
	8																									
	9																									
	10																									
参加人数合計												700	10	10	6	0	39	765								
実施回数	合計 9 回 (分野分類) ◎主 学習支援 9 回 · 体験活動 0 回 · 地域交流 0 回 · 体力健康 0 回 · 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 · 体験活動 0 回 · 地域交流 0 回 · 体力健康 0 回 · 学校支援 0																									

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	あいの里東小学校											【北区】																
本部名	あいの里東小学校学びの広場																											
代表者	佐藤 清 (町内会会长)																											
構成	合 計 8 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																											
	地域住民	4 名	開放図書館司書、まおい学びの里小学校教諭、町内会会长2					学 校	3 名	校長、教頭、教職員																		
コーディネーター	P T A	1 名	会長						その他	0 名																		
会議開催	1 名		あいの里3条7丁目町内会会长																									
会議開催	3 回		開催月 4月、9月、2月																									
実施内容	No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数													
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	推進員	地域	教職員	合計						
実施内容	1	6/27 (木)	教育課程外	○				◎	水泳学習事前研修	7月に行う学校開放プールの見守りボランティアを対象に、安全面・救命方法を消防士や地域住民で共有。準備運動やAEDの実演を通じた使用方法を学んだ。					0	20	2	0	1	3	26							
	2	6/27 (木)	教育課程内	◎				○	プロに学ぶ水泳学習（全4回）	6/27, 7/5, 8, 18の4日間にて実施。1, 2年生の水泳学習に地域の水泳インストラクターを迎え、楽しく安全に水泳を好きになれるよう、練習のサポートを行った。子どもたちは技術を身につけつつ、楽しみながら学ぶことが出来た。					190	4	1	0	0	1	196							
	3	7/2 (火)	教育課程外	○				◎	地域住民による読み聞かせ（全2回）	1, 2年生の保護者懇談会（7/2, 4）に合わせ、図書室で読み聞かせを開催。本の楽しさを伝えるとともに、読み聞かせを行った町内会の方々と子どもたちが顔見知りになり、楽しく交流を深めていた。					38	0	3	1	0	3	45							
	4	7/17 (水)	教育課程内	◎	○			◎	プロに学ぶ走り方教室（全2回）	体力測定で行う50m走に向け7/17, 18の2日間で、校区内のスポーツクラブから講師を招き、速く走るための体の使い方を指導。子どもたちはコツをつかみ、上達を実感するとともに2学期の運動会に向け自分なりの目標を持つことが出来ていた。					250	6	12	1	1	10	280							
	5	9/29 (日)	教育課程外	◎	○			◎	学校体育館	拓北・あいの里連合町内会第5ブロック防災避難訓練					18	50	2	1	3	3	77							
	6	10/8 (火)	教育課程内	○	○			◎	花の寄せ植え活動	災害時、学校へ避難した際の行動・対応について、地域住民を交え実施。避難場所となる学校の備蓄庫やポンプ室の見学、町内会作成の資料を用いた座学、AEDに関する説明を通じ、災害時の自助・共助意識の醸成に繋げることができた。					33	6	2	1	6	6	54							
	7	12/23 (月)	教育課程内	◎	○			◎	大豆のひみつを学ぼう	児童は、国語の教科書で字習した内容をもとに、大豆から作られる納豆や豆腐について実物を見たり触ったりした後、大豆が身の回りの様々な食品に姿を変える様子をビデオで視聴したり、オシキリ食品の方々から話を聞いたりして学びを深めていた。					59	6	2	1	1	6	75							
	8	2/7 (金)	教育課程内	◎	○			◎	学校（ランチルーム）	企業・NPO（オシキリ食品）					9	4	2	1	1	3	20							
	9							◎	パティシェに学ぶパンケーキ作り	特別支援学級の食育活動と総合的な音楽の時間の活動において実施した。児童はパンケーキ作りの体験を通して家族にも作って食べさせたいと話し、講師に菓子職人の仕事について積極的に質問をして仕事に対する願いや思いに触れていた。																		
	10							◎	体育館	株式会社 ブリスラボ																		
参加人数合計												597	96	26	6	13	35	773										
実施回数	合計 13 回 (分野分類) ○主 学習支援 8 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 3 ○従 学習支援 2 回 ・ 体験活動 6 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 4																											

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	北光小学校											【東区】																
本部名	北光小学校 地域連携本部																											
代表者	出葉 充 (校長)																											
構成	合 計 12 名 (代表者・コーディネーター含む)																											
コーディネーター	地域住民 12名 東区総務企画課2、東消防署2、東消防団1、北光小6、NPO防災たっけ代表理事1 PTA 0名											学 校 0名																
会議開催	その他 0名																											
会議開催	1名 NPO防災たっけ代表理事																											
会議開催	4回 開催月 8月、10月、11月、12月																											
実施内容	No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数													
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	ネコリティ	スタッフ	地域教職員	合計						
実施内容	1	10/21 (月)	教育課程内	○					校内の防災設備を調べよう	4年生を対象に、総合の時間に防災学習を実施。校舎の防災設備を事前に学んでおくことで、「もしも」に備えて児童がイメージを作り、避難者でありつつも主体的に考えられるよう、プログラムを実施。次回以降の学習へ向け意欲が高まっている様子であった。					64	0	3	1	0	4	72							
	実施内容	2	11/12 (火)	教育課程内	○					防災まち歩き	地震が起きた際の校区内の危険箇所を地域住民や保護者と共に歩き、その場所の何が危険なのかを児童が実感的に学ぶと共に、他の地域関係者も防災に向けた問題意識や連携を意識することができた。					64	7	2	1	0	4	78						
		実施内容	3	11/19 (火)	教育課程内	○					応急手当実習・避難持ち出し袋の中身について考えよう	「もしも」の時に備え、出血時の応急手当や助けの呼び方、AEDの使用を学習するとともに、非常時の持ち出し袋について考えた。避難所に行く際の物資や家庭での備えを通じ、自分にできることを主体的に考える姿勢が生まれた。					64	0	3	1	0	4	72					
			実施内容	4	11/25 (月)	教育課程内	○					避難所TKB体験を通して、備蓄の要点を考えよう	実際に避難生活を行う時に備え、簡易トイレや非常食、段ボールベッドの実演・体験を実施。使い勝手や性能を体感することで、避難時の行動について考え、日常生活や家庭での備えへ繋げていく姿勢が見られた。					64	0	2	1	0	4	71				
				実施内容	5	11/28 (木)	教育課程内	○					地域防災フォーラムに向けて見通しを持とう	地域防災フォーラムでの発表に向け、グループでプレゼンや体験ブースの内容・方法を考える中、紹介したいものを実際に触ってもらう、見せたい機械は準備できるか等具体的なアイデアを出し合い発想を膨らませる姿が見られた。					64	0	1	1	0	4	70			
					実施内容	6	12/19 (木)	教育課程内	○	○				4年生教室	NPO法人 防災たっけ					64	52	1	1	5	9	132		
						実施内容	7								地域防災フォーラムin北光小学校	これまでの調べ字者の成果を兎重が発表、体験ブースも自ら作り地域住民や保護者のような幅広い参加者に発信。コーディネーターの水口氏の講演も踏まえ、参加者が防災の重要性を実感するとともに児童らとの交流を深めることができた。					64	59	12	6	5	29	495	
							実施内容	8								体育館	NPO法人 防災たっけ											
								実施内容	9																			
									実施内容	10																		
参加人数合計																					384	59	12	6	5	29	495	
実施回数	合計 6回 (分野分類) ○主 学習支援 5回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 1回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0																											

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	札苗北小学校											【東区】						
本部名	札苗北小学校・地域学校会																	
代表者	岩野 晃 (校長)																	
構成	合 計 3 名 (代表者・コーディネーター含む)																	
コーディネーター	地域住民 0 名 学校 1 名 校長 PTA 2 名 会長、副会長 その他 0 名																	
会議開催	1 名 PTA会長																	
会議開催		3 回 開催月 9月、12月、3月																
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数							
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	ネコ タイ	スタッフ	地域	教職員	合計
		1	9/6 (金)	教育課程内	○			◎		着衣水泳	実際の救助現場で活躍する方を講師とし、教師も含めて着衣水泳を実施。また、ライフジャケットの使用も体験することで、実体験を通じて楽しみながら学ぶことが出来た。	174	0	6	1	0	5	186
		2	9/18 (水)	教育課程内	◎		○			札苗北の歴史を聞こう	町内会で古くから続いている「燃えれ！わが街」等のお祭りの意図や背景を聞くことで、住んでいる地域の願いや歴史を知るとともに、地域の成り立ちにも興味を持つことが出来た。	182	1	3	1	0	6	193
		3	10/6 (日)	教育課程外		○	○	◎		PTAミニ運動会	同日開催の運動会の終了後、保護者も交え子どもたちとの運動の機会を創出し、健康の増進を図る目的で開催。玉入れや綱引きを全体イベントにするとともに、個別にサッカーや人間たるま落としのようなレクリエーションブースを設置し楽しむことが出来た。	100	100	2	1	0	3	206
		4	10/24 (木)	教育課程内	◎		○			災害から街をまもるために～消防団の願い～	社会科の防災学者の一環で、町内会を母体とする少年消防クラブを講師として招き、消防団の仕組みや役割について学んだ。その中で、地域住民がボランティアとして活動することを知り、驚くとともに児童ら自身も参加してみたいという声が上がっていた。	162	1	1	1	0	1	166
5	3/2 (日)	教育課程外		○	○	◎		アイスカーニバル	雪玉投げ、宝探し、スノーチューブ、尻滑りなど雪に触れる活動を通して雪国の楽しみを大いに学び、地域の方々とのふれあいも楽しんだ。参加児童の保護者からは運営として参加したいという声もいただいた。	120	25	0	1	20	3	169		
																	グラウンド	札苗北小 おやじの会
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
参加人数合計											738	127	12	5	20	18	920	
実施回数		合計 5 回 (分野分類)		◎主	学習支援	2 回	・	体験活動	0 回	・	地域交流	0 回	・	体力健康	3 回	・	学校支援	0
				○従	学習支援	1 回	・	体験活動	0 回	・	地域交流	4 回	・	体力健康	0 回	・	学校支援	0

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	東光小学校													【東区】										
本部名	東光小学校地域連携本部																							
代表者	涌井 摩知子 (校長)																							
構成	合 計 14 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																							
	地域住民	1 名	PTA	学 校	4 名	校長、教頭、教職員2				その他	0 名													
コーディネーター	1 名 PTA会長																							
会議開催	3 回		開催月 12月、1月、2月																					
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況				参加人数											
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等				子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計			
1	1/24 (金)	教育課程内	◎			○	スキー学習サポート	4・6年生のスキー学習サポートを行った。児童の技能に応じて6つのグループに分かれてスキー学習を行った。的確な指導によりスキー技術が上達した児童が多く、楽しんで学習に取組む姿が見られた。担任や保護者ボランティアも児童の安全確保に注力できた。				116	0	6	0	4	8	134						
2	1/29 (水)	教育課程内	◎			○	スキー学習サポート	3・5年生のスキー学習サポートを行った。児童の技能に応じて6つのグループに分かれてスキー学習を行った。的確な指導によりスキー技術が上達した児童が多く、楽しんで学習に取組む姿が見られた。担任や保護者ボランティアも児童の安全確保に注力できた。				117	0	6	0	5	8	136						
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
参加人数合計														233	0	12	0	9	16	270				
実施回数	合計 2 回		(分野分類)					◎主	学習支援 2 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0							
			○従					○従	学習支援 0 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 2 回	・	学校支援 0							

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	栄南小学校													【東区】									
本部名	栄南地区地域連携協議会																						
代表者	南條 徳一 (校長)																						
構成	合 計 21 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																						
コーディネーター	地域住民 8名 学校評議員4、連合町内会会長2、まちづくりセンター所長2 PTA 7名 小・中会長2、小・中副会長4、その他役員1													学 校 6名 校長2、教頭2、教職員2	そ の 他 0名								
会議開催	1名 栄南小学校評議員																						
会議開催		4回 開催月 6月、7月、9月、11月																					
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数								
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	推進員	地域	教職員	合計	
実施内容	1	7/27 (長)	教育課程外	○	◎	○			栄南小学校地域盆踊り	学校のグラウンドで盆踊り大会を開いた。栄南小のPTAや栄南中のプラスバンド部、地域の野球少年団が出店を出してくれ、子どもだけでなく多くの地域の人々にも来てもらい、交流を深めることができた。	800	100	0	1	29	5	935						
	2	9/24 (火)	教育課程外	○			◎		グラウンド	栄南小PTA、栄南中PTA、栄南中プラスバンド部、地域の野球少年団	走る前の準備体操から音楽に合わせた運動、速く走るためにの体の使い方など具体的な練習方法を栄南中学校の陸上部員に教わった。中学生が個別に子どもたちに関わってくれ、低学年の子どもたちでも楽しく体を動かすことができた。	86	0	2	0	10	4	102					
	3	10/6 (日)	教育課程外	○	○				アオハルコンサート	栄南小の児童を始めとする地域の児童や住民の方々で栄南中学校吹奏楽部の演奏を聴いた。楽器体験イベントで実際に楽器に連れ楽しく体験活動をすることができた。予定していたよりも多くの方々に来ていた地域との交流も深まった。	150	50	0	0	5	5	210						
	4	10/16 (水)	教育課程内	◎					体育館	栄南中学校吹奏楽部、PTA	だんご虫先生	ダンゴムシの生態についてクイズ形式で確認したり、今まで体験したことから質問する等、子どもたちはとても楽しく生活科の授業に参加していた。授業後も講師の元に子どもたちが集まり話を聞くなど大人気の様子であった。	80	0	1	0	1	0	82				
	5	12/2 (月)	教育課程外	○		◎			ダンス教室	ダンスサークルLINKの入団に、音楽に合わせて体を動かす方法を丁寧に指導してもらった。最後に、全員で一つの曲の振付を覚えて踊った。1年生から6年生まで同じ動きをすることで一体感が生まれ、楽しく活動に取組むことができた。	74	0	1	0	1	3	79						
	6	2/7 (金)	教育課程内	◎			○		手稲オリンピアスキー場	スキー学習（全2回）	ダンスサークルLINK	インストラクターが来てくれたことで一人の指導者が受け持つ児童の人数が少なくなり、より丁寧に指導に当たることができた。また、保護者に見守りボランティアを依頼することで子どもたちの安全をより確保することができた。（2/7、2/13）	519	0	8	0	19	22	568				
	7																						
	8																						
	9																						
	10																						
参加人数合計													1,709	150	12	1	65	39	1,976				
実施回数	合計 7回 (分野分類) ◎主 学習支援 3回 体験活動 0回 地域交流 2回 体力健康 2回 学校支援 0 ○従 学習支援 1回 体験活動 3回 地域交流 0回 体力健康 3回 学校支援 0																						

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	伏古小学校												【東区】											
本部名	伏古デースクール（学校地域連携事業協議会）																							
代表者	平野 亮子 (校長)																							
構成	合 計 11 名 (代表者・コーディネーター含む)																							
コーディネーター	地域住民 4 名 伏古小開放図書館司書、伏っ子の会会長、伏古児童会館館長、伏古本町まちづくりセンター所長、PTA会長、副会長2、事務局												学 校 3 名 校長、教頭、教職員											
会議開催	3 名 伏古小開放図書館司書、元PTA副会長、PTA会長												その他の 0 名											
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分類：○主・○従 学習支援 体験活動 地域交流 体力健康 学校支援	活動名	活動実施状況												参加人数							
				実施場所	講師／スタッフ・協力者等												子ども	大人	講師	ネコ イタチ	スタッフ	地域	教職員	合計
1	6/26 (水)	教育課程内	○	ネットモラル学習	児童らがネットを利用するまでの注意点について、依存やフェイクニュース等広く取り扱い実施。内容は一部安全なものもあり児童らには馴染みにくい箇所もあったが、文面の送り方や気持ちの伝え方については児童からも自主的に意見する様子であった。今年度より保護者も参加できるよう設定しメールで周知していたが、申込が少なかったため、後日配布のプリントで補足することとなつた。												104	1	2	2	1	6	116	
2	6/29 (土)	教育課程外	○ ○	ボールレク & 教材園整備	PTAを始めとする大人達とともに児童ら主体でやりたいボール遊びを実施。その後教員には負担の大きい教材園の整備を児童らの手を借りて行った。ボール遊びはやりたいことが出来たほか、教材園整備も雑草抜きが楽しかったと児童からは喜びの声が多く、次回10月の実施に向け有意義な内容となつた。												28	10	4	3	3	1	49	
3	7/2 (火)	教育課程内	○ ○	洗濯を科学する	6年生の家庭科、衣服や洗濯に係る内容の学習として、洗濯表示の学習や洗剤の効力に関し実験を実施。洗剤実験の結果の違いや、衣服の種類による洗濯方法の違いに関し、グループ間で意見交換する等有意義な学びとなつた。運営面についても、機材や物品の運搬方法については次回以降の活動に向けて得られたものが多く実りあるものとなつた。												47	2	3	2	3	3	60	
4	7/18 (木)	教育課程内	○	お店調べ	3年生社会科の授業にて、スーパーを見学し「お店で働く人」と交流する体験学習を実施。お店は通常営業中であるため、店員や一般の方々に迷惑をかけないようルールやマナーを説明。売場やバックヤードの様子も体験する貴重な機会となつた他、参加した保護者が進行補助を担つてくれたことにより担任が児童らにより注意を払うことができたため、安定した運営を行うことができた。												62	0	5	2	6	7	82	
5	9/10 (火)	教育課程内	○	防災について	4年生の児童を対象とし、1～4時間目を通して実施。前半は校外学習として校区内の安全・危険性を調査。後半は映像学習やレクリエーションにより、災害から命を守るために「自助・共助」の考えを学んだ。後半では座学のみにならないよう、日赤と協力しワークシートやレクリエーションを工夫したことで最後まで楽しく学ぶことが出来た。												47	5	2	2	9	7	72	
6	9/12 (木)	教育課程内	○	キャリア教育	6年生を対象に3～4時間目にて実施。南極観測隊参加経験者による講義から、自分たちの置かれている環境が自由なものであることをや、協力して仕事のような1つの目標を達成することの喜びを学んだ。												49	3	8	2	0	5	67	
7	10/8 (火)	教育課程内	○ ○	キヤリア教育 新聞記者の仕事について	6年生を対象に3～4時間目にて実施。北海道新聞社から講師を招き、記事を作るまでどれだけの人々が関わり、多様な意見を元に偏りのない記事が作成されているか、自らの考えを他者に分かりやすく伝えることの重要性を学んだ。また、個々のタブレットを用いた紙面作りも体験できた。												49	1	3	1	0	5	59	
8	10/12 (土)	教育課程外	○ ○ ○	紙ヒヨーキ & 教材園整備他	6月のホールレクに続き、大人と子どもで紙ヒヨーキ遊びを実施した後に、来年度に向けた教材園の整備を児童含めた参加者にて実施。前回の反省を踏まえ時間を多めに確保したことで集中して教材園の整備に取り組むことが出来た。												23	11	4	1	0	1	40	
9	10/15 (火)	教育課程内	○ ○	えがおのひみつたんけんたい～どんなんしごとをしてるかな～(校区探検) 2年生(全2回)	10/15, 17の2日間にて実施。事前に見学したい場所を児童にアンケートで調査し、希望に合わせた箇所で調整。実際の見学体験を通じ地域で行われている仕事に触れることで、楽しく学ぶとともにその施設や働く人々に愛着をもつことができた。												85	0	20	4	7	9	125	
10	10/7 (月)	教育課程内	○ ○ ○ ○	体育の授業～マット・跳び箱(全2回)	コツが必要な跳び箱等の器械体操において講師を招き、小グループに分かれ指導を実施。基礎になる腕の運動を中心に分かりやすい説明で上達のペースが挙がっている様子であった。(10/7, 11/27)												155	8	7	2	0	8	180	
11	12/3 (火)	教育課程内	○ ○	わくわくフェス夕	全校児童、保護者や地域住民による大規模な交流会を実施。ラジオアナウンサーによる読み聞かせに先生方の出演、音楽隊やカラーガード隊によるパフォーマンスを通じ、様々なものに触れることで子どもたちの学びの場を作り出すことができた。												315	20	36	2	4	21	398	
				学校体育館	北海道警察音楽隊、カラーガード隊、アナウンサー大野洋子氏																			

12	12/17 (火)	教育課程内	◎ ○		伝承遊び（昔遊び体験）	2年生の生活科の学習の一環として、昔遊び体験を実施。練習を通じて「できなかったことができる」喜びを感じるとともに、皆で遊ぶことで人ととの関わりを生みつつ楽しむことができた。	43	4	5	2	4	4	<b>62</b>	
					学校体育館	昔遊びサークル竹とんぼ、地域ボランティア、PTA								
13	1/21 (火)	教育課程内	○ ○ ○		6年キャリア教育学習 体験活動	6年生が実際に地域の各店舗、園、児童会館に出向き、仕事の体験活動をする初めての試みだった。笑顔を忘れずに仕事に向き合う児童の姿は頗もしく、ボランティアの保護者からもこのような体験はありがたいと喜びが多く、地域の各店舗でも好評であった。	49	0	10	2	6	4	<b>71</b>	
					校区内近隣・学校各教室	ラルズマート伏古店、北洋銀行伏古支店、あゆみ第二幼稚園、伏古児童会館、開成みどり幼稚園、老人ホーム藤園、セブンイレブン札幌伏古8条店、トリトン伏古店、北海道海鮮工房								
14	1/24 (金)	教育課程内	○ ○ ○ ○	◎	スキー学習補助（全2回）	児童のレベル別のグループに地域の方、インストラクター、保護者ボランティアが付き添い、児童が困ったときの対応やゴンドラ・リフトの乗り降りがスムーズで昨年よりもたくさん滑ることができた。また、先生方も子どもたちの評価に目が行き届くようだった。（1/24 2/3）	220	0	4	2	16	12	<b>254</b>	
					手稻スキー場	JJMIX体操教室リーフラス（株）、伏古小父母と先生の会								
参加人数合計							1,276	65	113	29	59	93	<b>1,635</b>	
実施回数	合計 17 回	(分野分類)	◎主	学習支援 2 回	・ 体験活動 3 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 0 回	・ 学校支援 12	○従	学習支援 11 回	・ 体験活動 7 回	・ 地域交流 3 回	・ 体力健康 6 回	・ 学校支援 1

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	札苗緑小学校											【東区】						
本部名	札苗緑小学校地域連携協議会																	
代表者	熊谷 雅史 (校長)																	
構成	合 計 9 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																	
コーディネーター	地域住民 4名 さつなえ緑お父さんの会2、町内会役員2 PTA 1名 PTA会長											学 校 4名	校長、教頭、教職員2	そ の 他 0名				
会議開催	2名 お父さんの会、町内会役員																	
	4回 開催月 6月、9月、10月、2月																	
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数				
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講 師	推進員
1	7/6 (土)	教育課程外				◎	走り方教室	玉入れ、借り物競争、迷走中、リレーなど、どの子にも楽しめて大人も参加しやすい競技を実施した。子どもも大人も運動に親しみながら楽しく交流することができた。		50	20	11	1	0	1		83	
2	9/24 (火)	教育課程内	◎	○			福祉体験教室	6年生の総合的な学習の時間で福祉分野の体験活動として実施した。体育館に10を超える企業や団体に協力を依頼してブースを設置した。解除体験や点字ブロック体験など子どもたちが興味をもって学習することができた。		170	0	15	0	0	7		192	
3	10/19 (土)	教育課程外				◎	秋のミニ運動会	玉入れ、借り物競争、迷走中、リレー、バイアスロン、玉戻しリレーなど、どの子にも楽しめて大人も参加しやすい競技を実施した。子どもも大人も運動に親しみながら楽しく交流することができた。		55	25	10	1	0	1		92	
4	11/23 (祝)	教育課程外				◎	学習発表会読み聞かせ	学習発表会に合わせ、低学年に対して本の読み聞かせを実施した。混雑しないよう時間を区切ったり、ローテーションをしながら行うことで児童が落ち着いて読み聞かせを味わうことができるようとした。		40	0	3	0	0	3		46	
5	11/25 (月)	教育課程外	○	◎			札苗緑小スクールバンド 幼稚園保育園フェスティバル	地域の幼稚園・保育園の園児を多数招待してコンサートを実施した。その後、希望する園児を団員が連れて校内を案内し、小学校への期待感を高めることができた。		80	28	0	0	16	1		125	
6	12/9 (月)	教育課程内	◎				6年生金融教育（全3回）	元銀行員のゲストティーチャーの話を聞いたり、お金の模型に触れたりして児童は楽しく、興味をもって学習に取り組むことができた。また、クラスごとに実施したことで和やかな雰囲気でより興味関心を高めることができた。		176	0	3	0	0	6		185	
7	12/21 (土)	教育課程外		◎			札苗緑小地域招待クリスマス合唱コンサート	子どもたちの独創性を生かしながら大人も子どもも楽しめるプログラムを考えた。参加者全員が楽しむことができた。複数年実施しているので楽しみにしている地域の方が増えてきている。		58	39	0	0	12	1		110	
8	12/22 (日)	教育課程外		◎			札苗緑小地域招待クリスマスコンサート（スクールバンド）	日ごろの練習の成果をもとに、多くの楽曲を発表することができた。参加者全員がコンサートを楽しむことができるように飾りつけなどを工夫し、多くの地域の方々と交流を深めることができた。		73	59	0	0	20	2		154	
9	12/23 (月)	教育課程内	◎				キャリア教育	6名のゲストティーチャーを迎えて、様々な職種について幅広く子どもたちに体験してもらった。スライドを用いたり、動画を見たりしながら活動していた。子どもたちは興味をもち、進んで質問をするなど積極的に学習に取り組んでいた。		176	0	6	0	0	7		189	
10	2/8 (土)	教育課程外		○	◎		モルック体験教室	モルックというニュースポーツを通して運動する楽しみや気軽に運動する意欲を喚起する目的で実施した。5つのコートを作って体験の量を増やし、説明、練習、試合とテンポよく活動を進めることができた。子どもたちは大いに盛り上がり楽しんでいた。		33	25	4	1	4	3		70	
11	3/8 (土)	教育課程外		◎			札苗緑小地域招待サンクス合唱コンサート	1年間の成長と感謝を込めて合唱を披露することができた。卒団式も兼ねていたので多くのOBやOGが参加するなど、地域の人々との交流も深めることができた。		68	50	0	0	16	1		135	
							小学校	札苗緑小合唱団										

12	3/9 (日)	教育課程外		◎	札苗縁小地域招待卒団・30周年コンサート（スクールバンド）	1年間の成長と感謝を込めて吹奏楽を披露することができた。30周年記念公演も兼ねていたので札苗の地域をテーマにした曲の初演を行ったり、OBOGとの共演もあつたりして地域の結びつきをより強くすることができた。	130	380	0	0	20	2	<b>532</b>
参加人数合計													1,109
実施回数	合計 14 回 (分野分類) ◎主 学習支援 5 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 5 回 ・ 体力健康 3 回 ・ 学校支援 1 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0												626
													52
													3
													88
													35
													<b>1,913</b>

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	南白石小学校											【白石区】										
本部名	札幌市立南白石小学校地域協働活動推進運営協議会																					
代表者	生駒 吉行 (代表)																					
構成	合 計 8 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																					
	地域住民	5 名	元南白石小学校PTA会長3、町内会長4	学 校	2 名	校長、教頭																
コーディネーター	PTA	1 名	会長	その他	0 名																	
会議開催	5 名		元南白石小学校PTA会長2、町内会長3																			
会議開催		4 回		開催月 8月、9月、11月、1月																		
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数											
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計				
1	11/22 (金)	教育課程内	○			◎	通学路での安全見守り（全2回）		11/22 12/6の2回実施した。通学路の安全見守りをしていただいている通学パトロールの方々から地図を使いながら重点的に注意したほうが良い個所などを指導していただいた。低学年の児童でも地図を見ながら実際に歩くことで場所を確認でき、安全に下校することができた。		81	0	11	0	0	3	95					
							学校施設		通学パトロール													
2	11/26 (火)	教育課程内	◎				地域の歴史探検（全3回）		11/26 27 2/5の3回にわたって実施し。自分たちの住んでいる地域の歴史をこの地域に長く住んでいる方々から話を聞きながら学びを深めることができた。特にサイクリングロードに絞って調べ学習を進めた結果、児童はより興味をもって学習に取り組むことができた。		76	0	2	1	1	4	84					
							学校施設		栄通2・3丁目町内会県白石地区連合町内会会長													
3	12/9 (月)	教育課程外	○			◎	参観及び懇談会での児童預かり（全3回）		懇談会の際の児童の預かり場所を設置し、保護者が安心してごん段階に参加できるようにした。異学年で集団で遊ぶことができるトランプなどを準備し、多く異なる児童が短い時間でもかわわることができるようにした。		106	0	0	0	14	0	120					
							学校施設		地域人材													
4	1/21 (火)	教育課程内	◎ ○				スキーを楽しもう（全6回）		1/21 22 23 28 29の5日間にわたって実施した（1/22日は9時半からと11時からの2回実施）公園でスキーの練習を地域の方に手伝っていただいたことで当日は児童も安心して滑ることができた。また、インストラクターの指導のおかげで楽しく安全に滑ることができた。		315	0	6	5	0	4	330					
							鞍岩山スキー場、南郷丘公園、エルム公園		スキー連盟、地域人材													
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
参加人数合計												578	0	19	6	15	11	629				
実施回数		合計 14 回		(分野分類)		◎主	学習支援 9 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 5							
				○従		学習支援 0 回	・	体験活動 11 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0								

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	信濃小学校											【厚別区】									
本部名	信濃小学校地域連携協議会																				
代表者	宮川 智嘉 (学校評議員)																				
構成	合 計 5 名 (代表者・コーディネーター含む)																				
コーディネーター	地域住民 3 名 親父の会、元PTA会長、学校評議員 学校 2 名 校長、教頭 PTA 0 名 その他 0 名																				
会議開催	1 名 学校評議員、連町体育青少年育成部長																				
実施内容	2 回 開催月 5月、3月																				
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況						参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等						子ども	大人	講師	ネコ タイ	スタッフ	地域 教職員
1	6/23 (日)	教育課程外	◎					ペットボトルロケット大会	親父の会の方々からヘッドボトルロケット作りの説明を受け、親子でロケット製作に取り組む。子どもたちは真剣に取り組み、打ち上げの際には歓声が上がり達成感・満足感を味わえる活動となった。安全面から、児童の参加には保護者の同伴を必須とし実施した。						26	21	6	1	0	2	56
2	7/30 (火)	教育課程外	◎					夏休み宿題教室	夏休みの時間を活用し、児童が持参した学校の宿題（塾の宿題も可）を取り組む。学習時間内は大学生講師が巡回し児童からの質問に個別で答える形式とし、児童の自主性を重視する内容とした。昨年から継続して実施したことで参加規模が増加し、集中して児童に取り組んでもらうことができた。						40	0	6	1	0	1	48
3	8/4 (長)	教育課程外	◎					夏のプレーパーク	学校近隣の厚別中央公園にて、親父の会や厚別中央振興会（単位町内会）の協力によるプレーパークを実施。各自持ち寄ったロープや段ボールを用いて自由に遊び、夜は運営で物資を用意し花火大会を行った。安全面の配慮から保護者の参加も多く、児童含め大変盛り上がる内容であった。						340	280	9	1			630
4	11/3 (祝)	教育課程外	◎		○			秋のプレーパーク	自然や人との触れ合いや体力向上、健康増進を目的に実施。段ボールあそびやハンモック、焚火を中心に行い、雨天だったものの自由にのびのびと遊ぶことができた。						30	10	5	1			46
5	12/26 (長)	教育課程外	◎					冬休み宿題教室	夏休み宿題教室と同様、大学生ボランティアの講師が巡回する形式にて実施。児童の自主性を尊重し、質問があつた時のみ講師が支援を行ふ方針にて、静かに集中できるよう環境を作り、児童らが集中して学習することが出来た。						36	0	4	1			41
6	2/2 (日)	教育課程外	◎		○			冬のプレーパーク	気温は低かったが、好天に恵まれ、体験活動にたっぷり浸りながら楽しむことができた。プレーパークで作ったスノーキャンドルに町内会の方々の協力を得ながら「雪明りのみち」まで、多くの参加者が満足できる機会となった。						50	18	0	1	24	0	93
7	3/9 (日)	教育課程外	◎		○			餅つき大会	日本の伝統的な文化である餅つきを、町内会の協力者など多くの方と一緒に体験。進級・進学、卒業の祝いを込めて、参加者全員で楽しんで活動を行うことが出来た。						86	71	0	1	56	0	214
8																					
9																					
10																					
参加人数合計												608	400	30	7	80	3	1,128			
実施回数	合計 7 回		(分野分類)					◎主	学習支援 2 回	・	体験活動 5 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0				
								○従	学習支援 0 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 3 回	・	学校支援 0				

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	小野幌小学校										連携 :	【厚別区】							
本部名	小野幌小学校区地域学校協働活動推進協議会																		
代表者	近藤 伸明 (校長)																		
構成	合 計 8 名 (代表者・コーディネーター含む)																		
コーディネーター	地域住民 2 名 栗井ビル管理代表、厚別交通安全協会厚別東地区支部長 PTA 3 名 会長、副会長、事務局										学 校 3 名	校長、教頭、教職員	その他 0 名						
会議開催	1 名 栗井ビル管理代表																		
	3 回 開催月 5月、6月、10月																		
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野 : ○主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数				
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	ネコ タリティ
	1	5/9 (木)	教育課程内	○	○				1・2年生生活科（めざせ野菜作り名人） 3～6年生生活（食育）	事前にフードリサイクルについて全学年で指導を実施し知識を付けた上で、まずはジャガイモの植え付けを体験。実際に栽培活動を体験することで食についての考えを深めた他、食そのものに興味関心を持つことが出来た。	498	0	2	1	14	29	544		
	2	9/4 (水)	教育課程内	○	○				校区内農園	地域人材									
		3																	
		4																	
		5																	
		6																	
		7																	
		8																	
		9																	
		10																	
参加人数合計												1,000	0	4	1	30	56	1,091	
実施回数		合計 2 回 (分野分類) ○主 学習支援 0 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 2 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0																	

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	ノホロの丘小学校										【厚別区】														
本部名	ノホロの丘小学校地域学校協働活動本部																								
代表者	波多野 達郎 (会長)																								
構成	合 計 22 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																								
	地域住民	3 名	上野幌まちづくりの会会长、前PTA会長、上野幌児童会館館長				学 校	3 名	校長、教頭、教職員																
コーディネーター	PTA	7 名	会長、副会長2、役員4				その他	9 名	家庭教育学級4、図書ボランティア5																
会議開催	4 名		上野幌まちづくりの会会长、前PTA会長、PTA会長、PTA副会長																						
会議開催	2 回		開催月 9月、3月																						
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数											
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	推進員	地域	教職員	合計				
1	10/30 (水)	教育課程外	○				◎	花壇の枯れ株撤去	春に植え付けたマリーゴールド等の枯れ株の撤去、雑草抜きや多年草の手入れを実施。PTAを中心に協力を依頼し、来年度に向けた花壇整備を行うことが出来た。					0	11	0	2	5	3	21					
2	12/3 (火)	教育課程外		◎				しおり作り（全3回）	休み時間に2学年ずつ、12/3, 4, 5の3日に分けて実施。色画用紙やシール、テープ、リボンを自由に選んで子どもたちが各自デザインし、ボランティアや保護者がラミネートする流れで作成。自由参加ではあったものの全校生徒の8割が参加し、学校図書館に親しむことが出来た。					363	0	0	0	68	17	448					
3	12/13 (金)	教育課程内	◎					性教育講座～命の輝き～	2、4年生を対象に、家庭では話しにくい性に関わる講座を実施。友人関係での言葉遣いや、思春期に起る心身の変化をスライドを用いて説明。子どもたちの声を聞きながらの進行に、最後まで集中して学ぶことが出来た。					140	4	1	0	3	1	149					
4	1/15 (水)	教育課程外		◎	○			もちつき大会	地域と交流しつづける子どもが中心となり主体的に取り組めるよう、地域住民やPTAからは最低限の助言に留め作業を実施。また、もちつきを通した食文化だけでなく、地域の音頭を始めとする伝統を学び、子どもと地域の今後の繋がりのきっかけとすることができた。					100	30	10	4	8	4	156					
5	1/30 (木)	教育課程内	◎	○				3年生社会科 昔の道具 ゲストティーチャー	開拓の村から借りてきたものを中心いて、学校にある昔の道具や副読本、その他の資料について、使い方から当時の人々がエネルギーや電気をどのように確保したかや、一日の過ごし方、道具を使うまでの準備などを聞き取り、学びを深めた。					87	4	4	1	1	3	100					
6	1/15 (水)	教育課程外				◎		冬の街頭指導（全3回）	1月15日～16日～17日の3日間にわたりて実施した。地域の方々に交通安全旗を使っていただき、交差点に立って子どもたちが安全に横断歩道を渡ることができるよう見守った。子どもたちに対して広がらずに歩くことや左右確認などの声掛けをし、安全確保を図った。					0	10	0	0	10	10	30					
7	2/5 (水)	教育課程外		○		◎		学先生とゆかいな仲間たち（音楽に合わせた絵本の読み聞かせ会）（全2回）	2月5日と6日に開催、中休みを利用して読み聞かせイベント。会が始まるまでの間フルートとピアノ生演奏、会後半は器楽合奏や歌の演奏をした。児童は読み聞かせを楽しみ、音楽の演奏に感動していた。図書ボラ、教員、卒業生による楽しいイベントになった。					228	14	1	0	31	2	276					
8	2/22 (土)	教育課程外		○	◎			ブレーバーク	ソリやチューブ、ヒニールシートのほか、米袋と段ボールで児童がソリを作り雪山で滑った。子どもたちは地域の方々や保護者と一緒にになって、遠くまでソリを滑らせたり、連結して、たくさんの人数で滑ったりして自発的に工夫しながら楽しんでいた。					31	8	0	4	5	2	50					
9								上野幌中央公園	上野幌まちづくりの会																
10																									
参加人数合計											949	81	16	11	131	42	1,230								
実施回数	合計 13 回 (分野分類) ◎主 学習支援 2 回 ・ 体験活動 4 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 1 回 ・ 学校支援 6 ○従 学習支援 1 回 ・ 体験活動 1 回 ・ 地域交流 4 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0																								

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	みどり小学校											【豊平区】																	
本部名	みどり小学校区地域連携本部																												
代表者	里館 大 (みどり小父母と先生の会)																												
構成	合 計 6 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																												
	地域住民	2 名	みどり小父母と先生の会、豊平公園温泉プール	学 校	3 名	校長、教頭、教職員						その他	1 名	サッポロモイワジュニアスキークラブ															
コーディネーター	1 名 開放図書館開放司書																												
会議開催	4 回 開催月 5月、6月、9月、12月																												
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数																		
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計											
1	1	6/24 (月)	教育課程内	◎			○		体育科「水遊び、水泳学習」 (全16回)	講師を招き、能力別のグループに分かれそれぞれに合わせた活動を行うことで、各々のペースで学ぶことができ、プールの楽しさを味わうことに繋げられた。(6/24, 26~28, 7/1~5, 8~10, 16~19の合計16日間実施)		364	0	64	16	16	36	496											
									学校プール	一般財団法人札幌市スポーツ協会水泳講師																			
2	2	1/22 (水)	教育課程内	◎			○		3~6年生体育科「校外スキー学習」(全2回)	水泳学習同様、講師やボランティアを招き見守りを増やし、少人数グループでの活動の下、個別指導の質を充実させスキー技術の向上や興味・関心の高まり、楽しさを生むことができた。また、学習後には講師へのメッセージカードを子どもたちから送り、感謝を伝えることが出来た。(1/22, 28)		242	0	10	2	11	20	285											
									札幌藻岩山市民スキー場	札幌藻岩ジュニアスキークラブ																			
3	3																												
4	4																												
5	5																												
6	6																												
7	7																												
8	8																												
9	9																												
10	10																												
参加人数合計												606	0	74	18	27	56	781											
実施回数											(分野分類)	◎主	学習支援 18 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0								
											○従	学習支援 0 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 18 回	・	学校支援 0									

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	福住小学校											【豊平区】						
本部名	福住小こひつじネット																	
代表者	小坂 昌宏 (PTA会長)																	
構成	合 計 19 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																	
	地域住民	11 名	学校評議員 7、福祉のまち推進センター副委員長1、開放図書館司書2、福住小家庭教育学級学級長1	学 校	4 名	校長、教頭、教職員2												
地域学校協働活動推進員	PTA	4 名	会長、副会長、事務局3	その他	0 名													
会議開催	3 名 学校評議員2、福住地区青少年育成委員会会長																	
会議開催	5 回 開催月 5月、7月、9月、11月、3月																	
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数								
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計	
1	5/24 (金)	教育課程内	◎	○				総合的な学習の時間「福がすむまち福住」（全4回実施）	4年生を対象に地域の民生委員児童委員を招き、仕事についての講話を聞くとともに、一日民生委員として地域の高齢者宅を訪問する体験活動を行った。また、一連の活動で、視覚障がいの方のお話しを聞き、アイマスク体験を行ったほか、地域の在住している外国人の方へのインタビュー活動なども行った。（5/24、6/27、7/23、9/17実施）	408	0	6	12	0	16	442		
2	6/19 (水)	教育課程内	◎	○				総合的な学習の時間「タイムスリップ福住」（全3回実施）	3年生の総合的な学習の時間を活用して自分たちの住むまちについて、歴史の視点で探求した。地域の歴史に詳しい方の講演や、学校開放図書館ボランティアによる地域の歴史を題材にした大型紙芝居の上演が行われた。また学んだことのまとめとして、学習参観日に発表会を行った。（6/19、7/2（前後半）実施）	342	0	3	4	0	18	367		
3	9/1 (日)	教育課程外		◎				ふくちゃんフェスタ（福住連合まつり）	フェスタを通して地域の活性化と若老男女の世代間を問わない地域の交流を図る機会とした。子どもも実行委員会と称して、小中学生を募集し、フェスタの名称を考え、当日行ったクイズの内容を検討するなど、子どもが自ら考え参加する活動となった。	450	550	6	2	7	0	1,015		
								福住小ふれあい公園	福住地区町内会連合会									
4	9/27 (金)	教育課程内	◎	○				音楽「Kitaraで聴く音楽の世界」	kitaraファーストコンサートに向けた事前学習として、講師を招き、コンサート設計士の思いや、コンサートで聴く音楽の発り立ちや特徴、音楽表現について学ぶことで、音楽に対する情操を豊かにする機会とした。	119	0	6	1	0	6	132		
5	10/2 (水)	教育課程内	◎					総合的な学習の時間「私も地球号クルー～地球の未来を考える～」（全4回実施）	SDGsの出前授業から、地球が現在抱えている社会・環境問題について考え、児童で話し合う機会とした。それぞれ関心のある分野でグループ分けをし、自分たちの課題について意欲的に調べ、まとめ方や発表方法についても講師から助言を得ながら取り組んだ。（10/2、10/30、12/5、2/13実施）	404	5	4	0	4	14	431		
6	10/24 (木)	教育課程内	◎	○				校内	公益財団法人さっぽろ青少年女性活動教会、（株）MARUP	作物を育て収穫する活動を通して、自分も様々な命に「生かされている」とことに気づき、地球上に生きる一員としてのあり方を協働的に考え、伝える力を育む機会とした。一連の活動の集大成として、発表会も行った。（5/15、5/20、5/28、6/4、7/9、10/8、10/24実施）	728	6	31	7	0	28	800	
7	11/21 (木)	教育課程内	◎		○			総合的な学習の時間「Road to team」（全4回実施）	複数の職業人によるキャリア教育を実施。児童は職業について調べ、直接話を聞いたりする活動を通じて、自分なりの職業観を持ち、将来の夢について考えたり、自分の生き方について目標を立てる機会とした。（11/21、11/22、11/26、11/27実施）	468	2	12	4	0	16	502		
8	1/24 (金)	教育課程内	◎	○				校内	（株）宮部、（株）bon Blue Moon Strings、小坂病院、円山動物園、北海道コンサドーレ札幌ほか	大和ハウスプレミストドームのイベントに合わせて、来場者が楽しめるような雪像制作の計画を立て、北海道や札幌をテーマに9基の雪像を作製した。また、事前にグラウンドにて陸上自衛隊を招き出前授業を実施し雪像制作について学んだ。（1/24、2/3、2/4実施）	312	19	20	4	0	15	370	
9	3/5 (水)	教育課程内	○		◎			総合的な学習の時間「6年生を送る読み聞かせ」	6年生へボックスシアター「ちいさいおうち」を上演するとともに、6年間の朝の読み聞かせで読んだ本の振り返りを行った。児童は物語の世界に浸り、楽しんで活動に参加する様子が見られ、これまでに触れた作品を思い出しながら、自分たちの成長を振り返ることができた。	118	0	30	1	0	5	154		
10								校内	こひつじ広場（開放図書館）									
参加人数合計												3,349	582	118	35	11	118	4,213
実施回数	合計 28 回 (分野分類) ◎主 学習支援 26 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 2 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 1 回 ・ 体験活動 18 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 4																	

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	有明小学校										【清田区】												
本部名	有明小学校区地域連携本部																						
代表者	松田 慎一郎 (校長)																						
構成	合 計 27 名 (代表者・コーディネーター含む)																						
コーディネーター	地域住民 3 名 有明町内会、札幌市農体験リーダー、元PTA会長 PTA 8 名 会長1、副会長4、その他役員1、事務局2										学 校 16 名	校長、教頭、教職員14											
会議開催	その他 0 名																						
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従 学習支援 体験活動 地域交流 体力健康 学校支援	活動名	活動実施状況						参加人数												
1	5/10 (金)	教育課程内	◎ ○	たてわり遠足	異学年混合のグループで実施。高学年が低学年のサポートをしつつ、急な坂道や足元の悪い箇所は地域ボランティアの協力を得て進行。児童・地域人材間での安全確認等の連携・協力をすることで良い関係性を築くことができた。						子ども 94	大人 0	講師 0	ネコッタマイ 1	スタッフ 17	地域教職員 14	合計 126						
2	6/7 (金)	教育課程外	○ ○	クロスカントリー走下見 学校裏山	全校で実施するクロスカントリー走のコース下見。児童らの目標達成に向けた挑戦の支援として、コースとなる裏山やその川沿いの安全確認を実施。 コーディネーター						0	0	0	1	0	12	13						
3	6/18 (火)	教育課程内	○ ○ ○	クロスカントリー走 (6月分：5回実施) 学校裏山	全学年で学校の裏山や川沿いをコースとして、一斉に走る。6/18, 19, 25の日程にて計5回実施し、目標を立てて回を走るごとに達成できるよう目指す。初め児童らは緊張する様子であったが、走破後は1年生から「楽しかった」との声が上がっていた。 コーディネーター						168	24	2	2	0	24	220						
4	7/3 (水)	教育課程内	○ ○ ○	クロスカントリー走 (7月分：2回実施) 学校裏山	今回は学校裏山と川沿いのコースどちらかを児童ら自身が選択し、好みに沿って楽しめるよう開催。7/3, 8日の日程にて計2回実施。共に走る仲間同士で励ましあいながら各自のペースで取り組むことができた。 コーディネーター						175	32	2	2	0	24	235						
5	8/23 (金)	教育課程外	○ ○ ○	全校お泊り会事前研修 学校	9/5, 6にかけて行われる全校お泊り会の野外炊事に係る研修。当日の大まかな流れとかまどやカレー作りのポイントを確認。危険な場所や運営時の行動の共有を行った。炊事のため火を扱う場面が多いことから、火の管理に留意する旨共有した。 コーディネーター						0	0	0	1	3	12	16						
6	9/5 (木)	教育課程外	○ ○ ○	全校お泊り会 学校	児童らが自ら企画した活動や、学年混合グループでの炊事活動を実施。学年ごとに役割を分け、自分たちの力で火起こしや調理を実施。学年間の気遣いや交流を通じて、皆の新たな一面を知り、絆を深めることができた。						93	0	0	1	0	16	110						
7	9/10 (火)	教育課程内	○ ○ ○	クロカン走 駅伝（全2回） 学校裏山、川沿い	9/10, 19の日程にて実施。低・中・高学年混合で3～4人のチームを作り、コースを4区間に分けてリレー・駅伝形式で実施。チーム戦とすることで、自分の走りに責任を持ち臨む児童が多く見られた。普段走ることが得意でない児童も、良い成績を修めることができ嬉しそうにしていた。 コーディネーター						180	24	0	4	0	36	244						
8	9/27 (金)	教育課程内	○ ○ ○	ハーモニータイム（全10回） 学校	9/27, 10/16, 31, 11/11, 13, 15, 22, 29, 12/9, 16の日程にて実施。同校のシンボル曲「鉄腕アトム」や課題曲「今日はきっといい日になる」の二曲に加え、12月からは新たにシンボル曲「ひまわりの約束」を練習。全校単位で実施し、楽器及びパートごとに分かれ、一人一人が協力して取り組むことができた。						956	0	0	10	0	100	1,066						
9	10/9 (水)	教育課程内	○ ○ ○	有明アートウィーク（全3回） 学校	10/9, 10, 16の日程にて実施。地域から寄贈された木材や学校周辺に落ちていた木の実や枝を活用し、釘や接着剤を使用してオブジェを作成。周辺の恵まれた自然を生かし、木材を使った創作活動を通じて、協力し合う大切さや達成感を味わうことができた。						51	0	0	3	0	6	60						
10	11/11 (月)	教育課程内	○ ○ ○	スクールバンド演奏会 コンサートホールKitara	ハーモニータイムで練習していた2曲について、Kitaraコンサートホールで演奏。大きな舞台での緊張も見られたが、無事に練習の成果を発揮することができた。他校の演奏も、自らの参考となるよう聴き楽しむことができた。 コーディネーター						93	0	0	1	0	14	108						
11	1/15 (水)	教育課程内	○ ○ ○	歩くスキー（全6回） グラウンド、川沿い、隣接する畑	1/15, 20, 21, 2/5, 6, 7の計6回実施。学年ごとに異なる組み合わせのコースを歩き、記録への挑戦・姿勢や体力の増進を図る。低学年は経験が浅くスキーチeびや脱着に苦戦するため、高学年や大人がサポートを行い、取り組むことができた。 コーディネーター						356	0	0	6	0	64	426						

12	1/31 (金)	教育課程外	◎	○	クロスカントリースキー	樹間スキーツアー、クロスカントリースキーに向けて裏山の下見を実施。上り下りの多い雪道や、深雪を乗り越え、変化の大きいコースをスキーで安定して進むため、稀に見る雪の少なさの中ではあるが、危険箇所等をしっかりと確認できた。	0 0 0 1 0 12 13	
					学校裏山	コーディネーター		
13	2/10 (月)	教育課程内	◎	○	歩くスキー	回数を重ね、低学年もスキーに慣れてきた姿が見られた。高学年はスキーに乗る技術が向上しスピードも上がった。グラウンド、川沿い、となりの畑に作ったショート、ロングの各コースを児童が時間内にたくさん走り、自分の記録に挑戦する姿が見られた。	86 0 0 1 0 16 103	
					グラウンド、川沿い、隣接する畠	コーディネーター		
14	2/12 (水)	教育課程内	◎	○	クロスカントリースキー（3回）	12日、14日、17日の3回にわたって実施した。グラウンドとは違う、雪が降り積もった上り下りの多い雪道や、変化の大きいコースをスキーで、危険箇所等をしっかりと確認しながら進んだ。深雪で悪戦苦闘し、転んだりしながらも楽しく活動する姿が見られた。	94 0 0 3 0 6 103	
					学校裏山	コーディネーター		
15	2/10 (月)	教育課程内	◎	○	ハーモニータイム（全3回）	2/10 17 19の3日間にわたって実施した。学校の新しいシンボル曲「ひまわりの約束」と今年度の課題曲「今日はきっといい日になる」の2曲を練習した。各パートに分かれて練習した後、全体で合奏した。各教室でのパート練習では、みんなで協力しながら練習の進め方や音の出し方を確認する姿が見られた。	248 0 0 3 0 23 274	
					学校	コーディネーター		
16	2/10 (月)	教育課程内	◎	○	歩くスキー	回数を重ね、低学年もスキーに慣れてきた姿が見られた。高学年はスキーに乗る技術が向上しスピードも上がった。グラウンド、川沿い、となりの畠に作ったショート、ロングの各コースを児童が時間内にたくさん走り、自分の記録に挑戦する姿が見られた。	86 0 0 1 0 16 103	
					グラウンド、川沿い、隣接する畠	コーディネーター		
17	2/20 (木)	教育課程内	◎ ○ ○	○	林間スキーツアー	全校で裏山にスキー遠足を行った。高学年を先頭に林の中を進み、自然と触れ合いながらスキーを楽しむことができた。前日に雪が降り、丁度よい積雪であったため、児童は今までのクロスカントリーで身に付けた力を発揮しようと楽しんで活動していた。	89 0 0 1 6 14 110	
					裏山	コーディネーター		
参加人数合計							2,769 80 4 42 26 409 3,330	
実施回数	合計 43 回	(分野分類)	◎主	学習支援 33 回	・ 体験活動 1 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 9 回	・ 学校支援 0
			○従	学習支援 9 回	・ 体験活動 4 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 13 回	・ 学校支援 1

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	北野平小学校										【清田区】								
本部名	札幌市立北野平小学校地域連携協議会																		
代表者	坂本 陽 (PTA会長)																		
構成	合 計 3 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																		
	地域住民	1 名	PTA会長	1 名	学校	1 名	教頭	1 名	その他	0 名									
コーディネーター	PTA 1 名 会長																		
会議開催	2 回		開催月 11月、1月																
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数								
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計	
	1	1	2/12 (水)	教育課程内	○					2・3年生校外スキー学習	地域のスキー講師のきめ細やかな指導のおかげで、スキー場が初めての児童でもリフトに乗って滑ることができ、楽しんでいた。スキー講師との事前の打合せを密にし、安全に楽しんで児童がスキーをすることができた。	80	8	2	0	0	6	96	
										滝野スノーワールド	北海道勤労者スキー協議会								
	2	2	2/14 (金)	教育課程内	○					校外スキー学習（4・5・6年）	本格的なスキー場で滑った経験が少ない児童もいるが、地域のスキー講師のきめ細やかな指導のおかげで楽しく、安全にスキーを滑ることができた。スキー講師との事前の打合せを密にし、児童は、事故防止の意識を高めてスキーを滑っていた。	128	10	6	0	0	8	152	
										ダイナスティースキー場	北海道勤労者スキー協議会								
	3	3																	
	4	4																	
5	5																		
6	6																		
7	7																		
8	8																		
9	9																		
10	10																		
参加人数合計											208	18	8	0	0	14	248		
実施回数	合計 2 回 (分野分類) ○主 学習支援 2 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0																		

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	清田緑小学校										【清田区】													
本部名	清田緑小学校サタデースクール運営協議会																							
代表者	三國 昌人 (校長)																							
構成	合 計 15 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																							
	地域住民	2 名	開放図書館司書 2		学 校	4 名	校長、教頭、教職員 2																	
コーディネーター	PTA	9 名	会長、副会長2、その他役員6		その他の	0 名																		
会議開催	5 名		開放図書館司書 2、PTA会長、PTA副会長 2																					
実施内容	会議開催 2 回 開催月 7月、3月																							
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数										
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	推進員	地域	教職員	合計			
1	8/6 (長)	教育課程外	◎	○				夏の読み聞かせ	読書に対する興味や関心を高め、読書週間の確立の機会とするため、読み聞かせと図書貸し出し等を実施した。借りる本を迷っている児童には司書や図書ボランティアがアドバイスをするなどしていた。子どもたちは静かに集中して絵本の読み聞かせに参加していた。					90	5	0	2	4	1	102				
2	9/7 (土)	教育課程外	○	◎				輪っと集まれ！緑ランド	地域人材を招いて「紙飛行機飛ばし」「ストラックアウト」「バスケ」「キーホルダー」「タングラム」「謎解き」等のブースをつくり、体験活動を実施した。大盛況で、各学年のPTA交流委員が実行委員会を開き、協力して開催した。					369	30	0	4	112	34	549				
3	10/25 (金)	教育課程外	◎	○				図書館祭り	人形劇で絵本の世界を演出するとともに、HTBアナウンサー2名とおちゃんによる読み聞かせを実施した。参加者は臨場感のある人形劇やプロのアナウンサーによる読み聞かせに大いに楽しんだ。子供たちに物語の楽しさを伝えるよい機会となった。					200	30	3	3	23	2	261				
4	11/30 (土)	教育課程外	◎	○				おしごと体験	獣医師、プログラミング、消防士、イラストレーター、スクイーズ、調理師、美容師の各ブースを設定し、仕事体験を実施した。児童は2つのブースを選ぶことができ、とても真剣に「お仕事体験」に取組んでいた。					203	20	40	3	33	2	301				
5	1/29 (水)	教育課程内	◎		○			1年スキーボランティア（全4回）	1/29 2/4 / 10の4日間で実施した。スキー道具の準備・後片付けのサポートをすることで、スキー山で滑る時間を多く確保することができた。また、転倒時のサポート等をすることで児童はスキーに対する興味関心を高め楽しく安全に滑ることができた。					68	8	0	1	8	3	88				
6	1/29 (水)	教育課程内	◎		○			2年スキーボランティア（全4回）	1/29 3/1 2/3 5の4日間で実施した。スキー道具の準備・後片付けのサポートをすることで、スキー山で滑る時間を多く確保することができた。また、転倒時のサポート等をすることで児童はスキーに対する興味関心を高め楽しく安全に滑ることができた。					84	8	0	1	8	4	105				
7																								
8																								
9																								
10																								
参加人数合計											1,014	101	43	14	188	46	1,406							
実施回数	合計 12 回		(分野分類)		◎主	学習支援 11 回	・	体験活動 1 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0	○従	学習支援 1 回	・	体験活動 3 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 8 回	・	学校支援 0

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	平岡小学校										【清田区】						
本部名	平岡小学校区地域連携本部																
代表者	前中 優 (PTA)																
構成	合 計 3 名 (代表者・コーディネーター含む)																
コーディネーター	地域住民 2 名 PTA、卒業生 PTA 1 名 副会長										学 校 0 名						
会議開催	3 名 PTA副会長、PTA、卒業生										その他 0 名						
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従	学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	活動名	活動実施状況						参加人数	
									実施場所	講師／スタッフ・協力者等						子ども 大 人 講 師 ネコ リ タ イ 地 域 教 職 員 合 計	
1	7/2 (火)	教育課程内	◎					○	安全で楽しい水慣れ、水泳学習(全6回)	入浴の講師や子供が自分で自分を指さし、指導や補助を受けながらクリエーションと習熟度ごとの泳法学習を実施。また、講師の指導に加え、児童を二人一組とし相互に助言し合う方式で進行。楽しみながら真剣に取り組む様子が見られた。来年度以降の実施にも意欲的であり、地域ボランティアの募集も検討していく予定。(7/2 15:00-16:18)						475 0 24 3 0 39 541	
2	10/8 (火)	教育課程内	◎						安全で楽しい器械体操①(全2回)	全年齢を対象に講師を呼び鉄棒の授業を実施。学年ごとに準備・柔軟体操から内容を調整し、基礎的な技の練習を行った。苦手意識のある児童には跳び箱を用いて補助を行い、達成感とともに楽しさへ繋げてもらえるよう工夫した取り組みを実施した。(10/8 15)						265 0 6 2 0 24 297	
3	11/9 (土)	教育課程外	○	◎					地域レク オリエンテーリング会	児童会館で全体説明や練習を行い、その後公園に移動してレクを実施。チームに分かれリレー形式で地図を読みながらチェックポイントを通過する流れで行ったことにより参加者の助け合いも見られ、参加した児童や保護者、地域住民の絆を深めることができた。						17 13 5 2 2 0 39	
4	12/10 (火)	教育課程内	◎						安全で楽しい器械体操②(全2回)	12/10, 12/16の日程にて実施。授業開始時に児童の習熟度を確認してそれに応じた柔軟体操を行った。その後、習熟度に応じた活動を行った。講師の和やかな雰囲気の進行と、適切な補助により苦手な児童も挑戦意欲をもち、自身の上達を感じられる時間となった。						249 0 6 1 0 24 280	
5	1/18 (土)	教育課程外	○	◎					親子レク ボードゲーム	友達や家族、その場に居合わせた参加者などで仲間を募り、講師が用意した30種類のボードゲームやカードゲームで遊んだ。ルールなどを講師やコーディネーターに聞きながら参加者全員がゲームを楽しみ、普段関わりの少ない子どもやその親たちの交流も生まれた。						18 10 1 2 2 0 31	
6	1/21 (火)	教育課程内	◎						安全で楽しいスキー学習(全4回)	1/21~23 2/1~10の4日間にわたり実施した。初心者でもわかりやすいように体全体を使って模範滑走をし、その後の個別指導で児童一人一人に的確な指示とポイントを絞った指導を行っていた。児童は安全指導や個別指導、グループ全体でのトレイン滑走など楽しく取り組んでいた。						177 0 7 1 0 16 201	
7	3/1 (土)	教育課程外	○	◎	○				グラウンド、滝野スキー場、ダイナスティスキーリゾート 地域レク 一輪車体験会	講師による技能や表現方法の紹介後、一輪車に乗れない子、一輪車の技能を高めたい子に分かれた講習を実施した。スマーロルステップを意識した体験活動により、子供たちはそれぞれの技能に応じた目標に向かって夢中になって取組んでいた。						19 9 11 2 2 0 41	
8									平岡児童会館	清田児童会館 一輪車クラブ							
9																	
10																	
参加人数合計											1,220	32	60	13	2	103	1,430
実施回数	合計 17 回 (分野分類) ◎主 学習支援 14 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 3 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 3 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 1 回 ・ 学校支援 6																

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	真栄小学校					連携: 清田小学校	【清田区】									
本部名	真栄小学校区地域連携本部															
代表者	小西 俊弘 (社会教育活動研究会SOW(任意団体)会長)															
構成	合 計 6 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)															
地域学校協働活動推進員	地域住民 3 名 社会教育活動研究会SOW(任意団体) 3					学 校 2 名 教職員2										
会議開催	PTA 0 名					その他 1 名 真栄小ミニ児童会館館長										
実施日※2	No	教育課程内・外	分野: ○主・○従	学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	活動名	活動実施状況	参加人数					
実施内容			○	○	○	○	○	○	実施場所	講師／スタッフ・協力者等	子ども 大人 講師 推進員 地域 教職員 合計					
1	6/21 (金)	教育課程内	○	○	○	○	○	○	安全で楽しい水慣れ・水泳教室 (1年生～6年生) 計12回実施	様々な活動を通して水に慣れ、泳ぎの基礎となる動きを学び、水に浮いたり泳いでいる楽しさを体験。事前に担任から指導計画書を提出してもらい、担任と講師の少人数のグループに分けて指導を行った。(6/21、6/27、7/1、7/2(2回)、7/3(2回)、7/4(2回)、7/8(2回)、7/10)	802 0 12 12 0 42 868					
2	7/26 (長)	教育課程外	○	○	○	○	○	○	学習支援スクール (全2回実施)	ミニ児童会館を利用している児童を対象に、夏休みの宿題などわからないことを中心に、教えてもらいながら取組み、苦手なところを質問するなど理解しながらそれぞれ学習を進めた。(7/26、7/29実施)	46 0 4 2 2 2 56					
3	7/5 (金)	教育課程外	○	○	○	○	○	○	放課後算数スクール (6年生) (全6回実施)	放課後の時間を活用して、授業内容に合わせ、復習を重視した指導や個別の進度に応じた指導を地域人材の協力を得て課題プリントを用いて行った。(7/5、8/30、10/11、11/22、12/20、2/21)	120 0 12 6 0 6 144					
4	7/12 (金)	教育課程外	○	○	○	○	○	○	放課後算数スクール (5年生) (全6回実施)	放課後の時間を活用して、授業内容に合わせ、復習を重視した指導や個別の進度に応じた指導を地域人材の協力を得て課題プリントを用いて行った。(7/12、9/13、10/4、11/8、12/13、2/28)	84 0 12 6 0 6 108					
5	10/21 (月)	教育課程内	○	○	○	○	○	○	マイドリームプラン (全8回実施)	真栄小学校にて6年生を対象にしたキャリア教育を実施。全8社の様々な業界で活躍している人の講話を通じて、自分らしい生き方や夢を実現するために必要なことを学んだ。各回いすれもまだ講演を聞いているだけの学習ではなく、何かしらの体験や活動が含まれる授業とし、児童の心に残るような工夫をした。	664 0 11 8 0 40 723					
6	10/17 (木)	教育課程内	○	○	○	○	○	○	マイドリームプラン (全8回実施)	清田小学校にて6年生を対象にしたキャリア教育を実施。全8社の様々な業界で活躍している人の講話を通じて、自分らしい生き方や夢を実現するために必要なことを学んだ。各回いすれもまだ講演を聞いているだけの学習ではなく、何かしらの体験や活動が含まれる授業とし、児童の心に残るような工夫をした。	464 0 9 8 0 32 513					
7	12/26 (長)	教育課程外	○	○	○	○	○	○	学習支援スクール (全2回実施)	ミニ児童会館を利用している児童を対象に、冬休みの宿題などわからないことを中心に、教えてもらいながら取組み、苦手なところを質問するなど理解しながらそれぞれ学習を進めた。(12/26、12/27実施)	38 0 4 2 2 2 48					
8	1/21 (火)	教育課程内	○	○	○	○	○	○	安全で楽しいスキー学習 (全12回実施)	1年生から4年生、たんぽぽ学級を対象に、平地での活動や小さな山から大きな山での活動を通じて、児童が安全に楽しくエッジングやスキー操作の基礎を学んだ。児童は練習を重ねて上達していった。(1/21、1/22、1/23(2回)、1/27(2回)、1/28(2回)、1/29(2回)、2/3、2/5)	730 0 13 12 44 43 842					
9																
10																
参加人数合計											2,948 0 77 56 48 173 2,378					
実施回数	合計 56 回 (分野分類)					○主 学習支援 56 回	・ 体験活動 0 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 0 回	・ 学校支援 0						
						○従 学習支援 0 回	・ 体験活動 0 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 12 回	・ 学校支援 2						

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	澄川小学校													【南区】										
本部名	札幌市立澄川小学校 地学協働事業部																							
代表者	竹村 真奈美 (澄川小学校父母と先生の会 会長)																							
構成	合 計 7 名 (代表者・コーディネーター含む)																							
コーディネーター	地域住民 1 名 株式会社Asmama PTA 1 名 PTA会長													学 校	5 名	校長 1、教頭 1、教職員 3								
会議開催	1 名 株式会社AsMama事業本部事業推進部																							
実施回数	4 回		開催月 5月、7月、11月、3月																					
	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従 学習支援 体験活動 地域交流 体力健康 学校支援	活動名	活動実施状況										参加人数								
実施内容	1	9/19 (木)	教育課程内	◎ ○	防災教室	3～4年生を対象に、1～3時間目にて実施。防災士の講義に加え、地域の人々を交えたグループワーク、思考ゲームによって実際の災害時において各自が出来ることを考え、段ボールベッド等の器具にも実際に触れることで、当事者意識を持ちつつ地域の人々との連携を意欲的に考えられるよう実施できた。										子ども	大人	講師	ネコ タイ	スタッフ 地域	教職員	合計		
	2	10/12 (土)	教育課程外	◎	澄小まつり	土曜日の授業参観日に合わせて開催。保護者ボランティアにより校内に様々なブースが設置され、地域の人々と交流しつつ児童が楽しむことができた。保護者のみならず、地域の専門学校生や警察署、青少年健全育成委員も運営に参画しているため、地域も幅広く連携した運営することができた。										175	60	2	1	1	13	252		
	3	2/4 (火)	教育課程内	◎ ○ ○	サッカー教室	プロのサッカー選手と触れ合い、一緒にフレーをすることで運動に消極的な子どもも楽しく活動できた。最初にウォーミングアップ、ボールリフティングを行った後、基礎練習をし、最後に先生方と一緒にゲームを行い、終始楽しい雰囲気で進めることが出来た。										350	100	10	0	9	21	490		
	4	2/5 (水)	教育課程内	◎ ○	体育館	エスボラーダ北海道										78	7	1	0	4	6	96		
	5	2/19 (水)	教育課程内	◎	心と心でつながろう ～障がいのある人を知ろう～	フライングサッカーについて、元プロサッカー選手と一緒に活動した。普段どのように活動しているのかなど児童からは沢山の質問が出された。一人がアイマスクを着用し、もう一人がサポートするペア活動など専用の道具を使っての活動は大変貴重な経験になった。										80	7	1	0	0	7	95		
	6	2/28 (金)	教育課程内	◎	スキー学習サポート (全4回) FU'sスノーエリア	Z/19 2b 3/4 6の4日間に渡って実施した。スキーの技術指導、安全指導に加え、初心者児童に対する補助、安心して学習できるような支援を行った。たくさんの大人の目で見守ることで安全性が向上し、丁寧な指導と補助により充実したスキー学習となつた。 FU'sスノーエリア、澄川小学校父母と先生の会										341	0	3	0	27	18	389		
	7				スキー学習サポート	スキーの技術指導、安全指導に加え、初心者児童に対する補助、安心して学習できるような支援を行つた。たくさんの大人の目で見守ることで安全性が向上し、丁寧な指導と補助により充実したスキー学習となつた。										25	0	3	0	6	7	41		
	8				滝野スノーワールド	北海道ライフスポーツ推進協会、澄川小学校父母と先生の会																		
	9																							
	10																							
参加人数合計														1,049	174	20	1	47	72	1,363				
実施回数	合計 9 回		(分野分類)		◎主	学習支援 7 回	・	体験活動 2 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0	○従	学習支援 0 回	・	体験活動 2 回	・	地域交流 1 回	・	体力健康 1 回	・	学校支援 0

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	澄川南小学校												【南区】							
本部名	澄川南小学校区地域連携本部																			
代表者	野村 淳一 (校長)																			
構成	合 計 8 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																			
	地域住民	3 名	緑ヶ丘町内会副会長、防災部長、地域教育コーディネーター	学 校	5 名	校長、教頭、教職員3	その他	0 名												
コーディネーター	1 名 探求base・地域教育コーディネーター																			
会議開催	1 回 開催月 11月、12月、3月																			
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況						参加人数					
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等						子ども	大人	講 師	推進員	ス タ ッ フ
1	1/18 (土)	教育課程外	○	◎	○		スキー初心者集まれ！	スキーの指導員である地域の方が中心になって数人の指導者が児童にスキー靴の履き方を教えていたり、スキー靴で鬼ごっこをしたりして楽しくスキーに慣れ親しんだ。どの児童も真剣な態度で取組み、楽しく活動することができた。						21	5	5	1	10	1	43
2	1/24 (金)	教育課程内	◎		○	○	スキー学習（全3回）	1/24 2/18 28日の3日間にわたりて実施した。小入数を組むことによりきめ細かな指導や安全配慮を行うことができた。滑る準備をする際に多くの大人を配置することができ、児童の自発的な行動を促すことができた。児童は楽しくスキーに取組むことができた。						357	20	4	0	0	20	401
3	2/7 (金)	教育課程内	◎			○	6年生キャリア教育	6年生が中学進学を控えた時期に、将来への期待感を高めてもらうことを目的に実施。AIや夢、自己有用感や自己肯定感等をテーマに、子どもたちと語りつつ動画を挟むことで興味を引く講演となっており、笑顔も見られ雰囲気よく行われた。						60	10	4	1	4	1	80
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
参加人数合計													438	35	13	2	14	22	524	
実施回数	合計 5 回 (分野分類) ◎主 学習支援 4 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 1 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 4 回 ・ 学校支援 4																			

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	石山緑小学校													【南区】															
本部名	石山緑小学校地域学校協働活動																												
代表者	清水 由美 (校長)																												
構成	合 計 6 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																												
地域学校協働活動推進員	地域住民 2 名 石山地区青少年育成委員会 PTA 1 名 会長													学 校 3 名 校長、教頭、教職員 その他 0 名															
会議開催	3 名 PTA会長、石山地区青少年育成委員会会長、同副会長																												
会議開催	2 回 開催月 9月、2月																												
実施内容	No	実施日※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況						参加人数													
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等						子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計					
1	1	9/27 (金)	教育課程内	○					2年生生活科「えがおのひみつたんけんたい」(全2回実施) 校区内商業施設	地域の多様な場所や人、活動との触れ合いを通して地域への愛着心などを育む機会とした。1回目の地域探検では地域のお店や建物の秘密を探ったり、2回目には実際に商業施設等でインタビューを行った。(9/27、10/7実施)						119	0	0	2	6	10	137							
										—																			
2	2	11/26 (火)	教育課程内	◎ ○					6年生職業体験 校区内事業所	石山地区地域施設や店舗を訪問し、職業体験を行った。実際に働くことで職業や働く意味、大変さなど実感することができ、自分の将来について考える機会となった。						87	0	0	2	8	6	103							
										—																			
7	7	12/11 (水)	教育課程外	◎ ○					未来塾「ちよこっと石山まちセンまでよってかない?」(4回実施) 石山まちづくりセンター	石山地区において、青少年（児童及び生徒）の自分らしさや自己実現が尊重される第三の居場所を学校と地域が連携しながらつくることを目的に実施。スタッフに見守られる中、「自分らしい過ごし方」を学ぶ機会とした。(12/11、1/29、2/19、3/19)						6	4	0	4	28	0	42							
										石山地区青少年育成委員会																			
3	3	1/17 (金)	教育課程内	◎ ○					3年生「まちの灯り」連携事業(全3回実施) 校内	地域の事業である「まちの灯り・キャンドルプロジェクト」について、3年生へ地域の取組として講義を行うとともに、実際に灯笼を作成し、イベント当日にはキャンドルの設置や点灯を行った。地域の取組を子どもたちへ伝えることで、地域行事への積極的な参加を促し、地域愛を育む機会となった。(1/17、1/24、1/25実施)						166	27	1	3	0	9	206							
										石山地区まちづくり協議会																			
4	4	1/18 (土)	教育課程外					◎ ○	ジュニアスキー教室「スキーはじめて君」(全3回実施) グラウンド	スキー初心者の主に1・2年生を対象に、基礎的な技術を体得してもらい、学校でのスキー学習が円滑に実施できることをねらいに実施。青少年育成委員会との連携により、一人ひとりきめ細やかな指導ができた。また学校施設の活用により、保護者の見学も可能とした。(1/18、1/19実施)						43	0	0	2	26	0	71							
										—																			
5	5	1/22 (水)	教育課程内					◎ ○	1～2年生スキー学習補助(全5回実施) グラウンド	子どもが安全にスキー学習ができるよう、青少年育成委員会が講師に実施。子どもがスキーを楽しめるよう、用具の準備や片付けの補助などを行った。(1/22、1/24、1/28、1/30、2/6)						540	0	20	10	19	22	611							
										石山地区青少年育成委員会																			
6	6	2/9 (日)	教育課程外					◎ ○	石山スノーフェスティバル 石山神社	冬期間の体力づくりや地域の方との交流を目的に雪中運動会を開催した。昼食は地域の方がうどんを用意してくれるなど、子ども、保護者、地域で積極的な交流が図れた。						84	25	0	1	19	0	129							
										—																			
8	8																												
9	9																												
10	10																												
参加人数合計														1,046	56	21	24	106	47	1,299									
実施回数													(分野分類)	◎主	学習支援 8 回	・ 体験活動 0 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 9 回	・ 学校支援 2										
													○従	学習支援 2 回	・ 体験活動 1 回	・ 地域交流 7 回	・ 体力健康 0 回	・ 学校支援 9											

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	芸術の森小学校											【南区】														
本部名	芸術の森地区委員会																									
代表者	中野 吉朗 (スクールガード(元PTA会長))																									
構成	合 計 6 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																									
コーディネーター	地域住民 6名 芸術の森地区委員会(PTA会員含む)											学 校 0 名														
会議開催	PTA 0 名 その他 0 名																									
コーディネーター	3 名 スクールガード(元小PTA会長)、元中PTA会長、地域住民																									
会議開催	3 回 開催月 6月、8月、10月																									
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数															
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計								
実施内容	1	11/8 (金)	教育課程外	◎	○				いちにち音楽隊	普段触れる機会のない二胡という楽器の生演奏を通じて、その独特の音色を楽しんでいた。二胡の体験演奏にも挑戦したり、地域の方々と一緒に「故郷」の合唱を楽しんだりして参加者は大いに音楽を楽しんでいた。	6	15	3	1	4	4	33									
	実施内容	2	11/29 (金)	教育課程内	◎				体育館	大江 紋 (二胡奏者)		82	0	18	1	4	3	108								
		実施内容	3	1/11 (長)	教育課程外	◎	○			しごとの「ゆめ時間」	6年生を対象に実施。児童それぞれが18人の職業人から3人を選び、仕事の紹介・自慢話・やりがい・将来の夢を語ってもらった。その後、職業人毎に車座を作り、児童が働くことの楽しさや将来の夢についてなどの積極的な質問を通じ、交流を深めた。	8	3	1	1	1	0	14								
			実施内容	4							ボードゲームをやろう会	4人程度のゲームに合わせたグループを作り、子どもが中心になってゲームを進めていた。アナログならではの会話を楽しみながら子どもたちと地域の方々がゲームをしていった。参加者の多くが時間の延長を求めるなど楽しい時間を過ごすことができた。														
				実施内容	5							芸術の森地区委員会まちづくりセンター	常盤俱楽部													
					実施内容	6																				
						実施内容	7																			
							実施内容	8																		
								実施内容	9																	
									実施内容	10																
参加人数合計																					96	18	22	3	9	7
実施回数	合計 3 回 (分野分類) ◎主 学習支援 1 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 2 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 1																									

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	発寒小学校											【西区】											
本部名	はっさむ小みらい☆プロジェクト																						
代表者	村松 良太 (おやじの会会長 (任意団体 : SSK-G発寒会長))																						
構成	合計 10名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																						
	地域住民	7名	発寒北地区少年育成委員会会長1、発寒北まちづくりセンター会長1、発寒北連合町内会防犯・防災部長1、前運営協議会会長1、SSK-G発寒(任意団体)3					学校	2名	教頭、教職員													
地域学校協働活動推進員	PTA	1名	副会長					その他	0名														
会議開催	2名	SSK-G発寒(任意団体)2																					
実施内容	No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従 学習支援 体験活動 地域交流 体力健康 学校支援					活動名		活動実施状況					参加人数							
									実施場所		講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	スタッフ	地域 教職員	合計		
	1	6/22 (土)	教育課程外	◎	○				フロアカーリングやってみる会①		フロアカーリングを通してふれあいの楽しみやコミュニケーション力を育む機会とした。また参加者全員が活躍できるよう、全員が順番にフロッカーを投じるよう約束して実施（失敗を恐れてほかの子にお願いする子が多いため）。子どもたちはそれぞれ戦略を考えチーム戦を行っていた。					26	0	9	2	5	1	43	
	2	7/18 (木)	教育課程内	◎	○				くるみdeフロアカーリング		特別支援学級の児童を対象に色々なスポーツに触れて体験する活動の一コマとして実施。誰でも簡単にできるスポーツを通じて児童が一生懸命に取り組んでいる姿勢が見られた。					20	0	1	2	0	4	27	
	7	7/26 (長)	教育課程外	◎	○				やまべえ体操		西区役所保健支援係の職員から、やまべえ体操についてのお話しをしていただき、実際に体操をするなど、元気に体を動かす取組をして児童たちも非常に楽しそうに参加していた。					29	0	10	2	7	0	48	
	8	7/26 (長)	教育課程外	◎	○				みら☆プロすたでい夏		夏休み初日に勉強会を開催することで計画的に夏休みの宿題に取り組めるようにした。3年生以上は2階ホール、1、2年生はさくら図書館で行った。それぞれのフロアにボランティアが入り、丁寧に見守りを行いながら進めた。					33	0	1	2	8	0	44	
	3	9/28 (土)	教育課程外	○	◎				2階ホール・さくら図書館		地域人材					9	9	1	2	2	0	23	
	4	10/26 (土)	教育課程外	○	○	◎			フランス語体験		コミュニティ・スクールに参画している西陵中学校、発寒東小学校、発寒小学校の合同で企画、実施した。中学校校区の連携でおためしで活動してみようとの声から企画に至り、親子での参加も可能とし、家庭教育学級とも連携するなどして取り組んだ。												
	9	11/23 (祝)	教育課程外	◎	○				発寒小学校内ホール		地域人材												
	5	12/10 (火)	教育課程内	◎					リアル野球BAN		同校のおやじの会を中心に企画実施。普段野球に興味があるあまりプレイする機会のない児童を中心に、楽しく体験できる機会とした。当日は野球少年団の児童も参加し、学校生活の中だけではできない体験交流の機会となった。					31	12	1	2	1	3	50	
	6	12/19 (木)	教育課程内	◎	○				体育館		発寒小学校おやじとかんの会												
	10	12/26 (長)	教育課程外	◎	○				フロアカーリングやってみる会②		フロアカーリングを通じて、スポーツを楽しむことやルールを守るマナー、人と人との触れ合いを学ぶ機会とした。回数を重ねてきたことから、運営スタッフも慣れ非常にスマーズな運営で進行した。					26	1	12	2	7	2	50	
	5	12/10 (火)	教育課程内	◎					6年生キャリア教育		地域から8名の方を講師として招き、具体的な仕事についての話を聞くとともに、事前学習を通して仕事とはどのようなことのか学びを深め、自分の将来像を考える機会とした。					79	0	8	2	2	8	99	
	6	12/19 (木)	教育課程内	◎	○				くるみdeコンサート		特別支援学級の児童を対象に普段触れることがない楽器に親しむことで、音楽の楽しみを知る機会とした。バイオリン・チェロの奏者をお呼びし、ピアノ・バイオリン演奏に児童がすずやカスタネットを鳴らしながら合奏した。					91	3	2	1	2	6	105	
	10	12/26 (長)	教育課程外	◎	○				みら☆プロすたでい		冬休みの宿題を講師、ボランティアでサポートする。各自持参した宿題に熱心に取り組んでいた。後半集中を欠いた児童も図書館で本を読むなどしていた。時間になつてももっと残って勉強したいと意欲をみせた児童もいた。					33	0	2	2	4	0	41	
	10	12/26 (長)	教育課程外	◎	○				2階ホール・さくら図書館		地域人材												

11	12/26 (長)	教育課程外	◎	○	防災中	冬季災害時の身の守り方について学ぶ機会とした。映像を用いたクイズや、実際に避難所で使用されている段ボールベッドの組み立て、毛布寝袋等を使用した体験活動を行った。	31	0	1	2	7	0	41
参加人数合計													408
実施回数	合計 11 回 (分野分類) ◎主 学習支援 5 回 ・ 体験活動 5 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 1 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 1 回 ・ 体験活動 4 回 ・ 地域交流 2 回 ・ 体力健康 3 回 ・ 学校支援 0												571

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	手稲東小学校													【西区】									
本部名	「時習館」運営協議会																						
代表者	田中 法祐 (おやじの会会長)																						
構成	合 計 13 名 (代表者・コーディネーター含む)																						
コーディネーター	地域住民 7名 おやじの会7 PTA 3名 会長、副会長、役員													学 校 3 名 校長、教頭、教職員									
会議開催	その他 0 名																						
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従	学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	活動名	活動実施状況							参加人数						
									実施場所	講師／スタッフ・協力者等							子ども	大人	講 師	ネコ リティ	ス タ ッ フ 地 域	教 職 員	合 計
1	8/17 (土)	教育課程外	◎	○					川あそび	琴似発寒川にて、ゴムチューブを用いて川下り、水生生物の観察を実施。児童は学年問わらず、保護者も一緒に参加し楽しむことで、様々な人と交流しながら身近な川に対する関心を深めることができた。また、野外活動を専門とするNPOに講師をお願いすることで内容の濃い企画を開催できている。							29	12	6	3	4	3	57
2	8/22 (木)	教育課程外	◎						夏休み「時習館」 (8/22, 23の2回実施)	コロナ禍以前に実施していた勉強会を再開。今年は特に夏休みが長いため、休み明けに登校する児童らへの意識付けも兼ねて開催。個人の学習課題や運営で別に用意したプリントに取り組んだ。ミニ児童の開館日と合わせることで参加者を伸ばし、ミニ児童員の支援も得ることができた。次回以降は地域に広くボランティアを募り、万全の体制としたい。							148	0	6	1	0	2	157
3	1/18 (土)	教育課程外	◎	○					雪遊び	夏の川遊びに続き、NPOに講師を依頼。異学年の児童や保護者、地域住民の混合チームでスノーフラッグや宝探し、そりリレー等の雪遊びを実施。雪に親しむとともに地域と子どもの交流を深めることができた。							36	8	8	1	0	1	54
4	3/7 (金)	教育課程内	◎	○					教えて先輩	片目の視力を小学生の頃に亡くした、卒業生でもある講師を迎え、2022ミスユニバース準グランプリ獲得までの話を児童は真剣なまなざしで聞き、大きな夢を叶えるために努力を積み重ねる大切さや将来への希望について深く考えていた。							115	0	3	0	0	7	125
5									視聴覚室	先輩の風協議会（手稲東小学校同窓会）													
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
参加人数合計														328	20	23	5	4	13	393			
実施回数	合計 5 回 (分野分類) ◎主 学習支援 3 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体力健康 2 回 ・ 学校支援 0																						

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	発寒西小学校													【西区】									
本部名	発寒西小学校ハッチャムひろば運営協議会																						
代表者	大柳 佳紀 (元PTA会長)																						
構成	合 計 9 名 (代表者・コーディネーター含む)																						
コーディネーター	地域住民 4 名 元PTA会長1、元PTA副会長3 PTA 2 名 会長1、副会長1													学 校 3 名 校長、教頭、教職員									
会議開催	4 名 元PTA会長、元PTA副会長、前PTA会長、前PTA副会長																						
実施回数	3 回		開催月 5, 12, 3月																				
	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従					活動名		活動実施状況		参加人数										
内容				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	実施場所		講師／スタッフ・協力者等		子ども	大人	講師	ネコ タイ	スタッフ	地域	教職員	合計			
1	6/13 (木)	教育課程内	◎				○	感染症対策学習（1）（全2回）		インフルエンザ等感染症の予防対策について3年生を対象とし実施。正しい手洗いの方法やウイルス性大腸菌について学習。手洗いの効果を菌の数の減少という数値を以て体感したことで児童らは興味を示し驚いていた。（6/13 14）		140	0	5	2	0	5	152					
2	6/25 (火)	教育課程内	◎				○	感染症対策学習（2）（全2回）		前回の学習で得た知識を生かし、今度は汚れを数値化する機器を用いて学習。教室内をグループに分かれて清掃し、清掃前後でどれだけの変化があるかを確認。数値化により掃除の効果を体感しやすくなったほか、グループ内で掃除効率や質の向上に向け意欲的に作業を行う姿が見られた。（6/25 27）		140	0	1	1	0	5	147					
3	7/5 (金)	教育課程内	◎				○	感染症対策学習（3）		感染症に関し、基本的知識として感染症発生のメカニズムやその予防等について講師より説明。予防策として、換気や手洗い、食事や睡眠等の必要性を学習。児童らも講義に集中し熱心に理解しようとする姿が見られた。6月の授業にて生じた質問を事前に講師へ共有することで円滑に進行することが出来ていた。		140	0	2	1	0	6	149					
4	7/8 (月)	教育課程外	◎					理容師・美容師職業体験		北海道理容美容専門学校教頭である、現PTA会長を講師とし、カットやシャンプー等の実技指導を実施。プロ用の鋭利な道具を使用するため、中・下級生は保護者同伴とし開催。同時に保護者に対しても、家庭でカットする際のコツや注意点を説明した。運営にあたってはハサミの取り扱い等安全面に配慮し進行した。		18	11	1	3	0	4	37					
5	9/24 (火)	教育課程内	◎	○				音楽体験学習「日本の古楽器」（全3回）		9/24～26の日程にて実施。琴をテーマとし、プロ講師の演奏を聞いた後に仕組みや歴史に関する講義を受講。その後は実際に琴を触って音を出し、「さくらさくら」という簡単な曲の演奏に挑戦、メロディを弾くことができた。		318	0	3	3	1	13	338					
6	10/21 (月)	教育課程外	○	◎				体育館、音楽室		（公財）正派邦楽会桐韻会		48	0	1	4	0	14	67					
7	11/19 (火)	教育課程内	○		◎			虫歯にならないための「歯の話」（全2回）		6年生を対象とし、11/19, 21の2日間にて実施。虫歯が出来る原理や歯磨きによる予防、食生活と虫歯の関係性等が映像も用いることで分かりやすく説明され、虫歯のメカニズムに驚く児童の様子であった。		149	0	0	1	0	7	157					
8	11/25 (月)	教育課程外	○		◎			よくとぶ「紙ヒコーキ」教室		紙飛行機が飛ぶ仕組みについて説明し、薄いスチレン用紙等どんなものが飛びやすいかを実践。参加者個人で1つずつ紙飛行機を作る中、どのような工夫で高く遠く飛ぶか興味を持って取り組んでいる様子であった。		44	6	1	3	0	6	60					
9	12/16 (月)	教育課程外	○		◎			スポーツひろば（バドミントン）②		前回同様、バドミントンの専門的指導を実施。シャトルを使った紙筒倒しやラリーの初歩を指導。児童の間でも経験の差が目立ち苦戦する子もいたが、教職員交えサポートを行い、ラリーを打てる段階まで成長できる子もいた。		56	0	1	4	0	13	74					
10	2/19 (水)	教育課程内	◎				○	地震などの災害と防災（全2回）		2/19, 2/20の2日間に渡って実施した。地震や津波災害が起きた仕組みとその被害について学び、災害に備える予防対策について考えた。児童は地震発生の仕組みやその被害、耐震補強方法に興味を示していた。また、雪の重量に驚いていた様子だった。		100	0	1	1	0	17	119					
参加人数合計													1,153	17	16	23	1	90	1,300				
実施回数	合計 16 回 (分野分類) ○主 学習支援 10 回 ・ 体験活動 1 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 5 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 2 回 ・ 体験活動 6 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 7																						

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	二十四軒小学校													【西区】							
本部名	二十四軒小学校地域学校協働活動推進事業運営協議会																				
代表者	荒 光弘 (元PTA会長)																				
構成	合 計 8 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																				
コーディネーター	地域住民 3 名 PTA 1 名 会長													学 校 4 名	校長、教頭、教職員 2 名	そ の 他 0 名					
会議開催	3 名 PTA会長、元PTA副会長 2 名																				
会議開催	2 回 開催月 12月、2月																				
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況						参加人数					
学習支援				体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	子ども		大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計					
1	12/9 (月)	教育課程内	◎					6年生総合的な学習の時間 「夢プロジェクト」（全5回）	12/9 16/11/18/1/17の計5回にわたりて実施した。児童は自分の夢を実現するための家作り、部屋作りに興味深く取組んでいた。建物の模型を立体的に作ることに手間取る児童もいたが、最後の作品発表では友達の夢への関心が高く、互いに真剣に聞く姿が見られた。	340	0	5	5	0	15	365					
2	1/10 (長)	教育課程外		◎				6年生教室	建築学び舎デザイナー＆コンサルタント小川史洋	48	0	4	1	15	7	75					
3								スキー教室	3学期のスキー学習前に1・2年生の初心者が園内を歩く、スキーの装着、登坂練習、滑走などの練習に取組んだ。講師的的確な指導の下、登坂用のゴムマットや人工芝を効果的に使ったおかげで児童は積極的に大きな斜面の滑走に挑戦していた。												
4								二十四軒すずらん公園	スポーツクラブNAS株式会社												
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
参加人数合計														388	0	9	6	15	22	440	
実施回数	合計 6 回 (分野分類) ◎主 学習支援 5 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 1 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0																				

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	手稲中央小学校											【手稲区】								
本部名	手稲中央小☆こども未来応援団																			
代表者	駒ヶ嶺 智史 (元手稲中央おやじの会会长/地域学校協働活動推進員)																			
構成	合計 22名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																			
	地域住民	18名	手稲地区青少年育成委員会、富岡西宮の次第青少年育成委員会、手稲おやじの会1、手稲中央小学校同窓会1、手稲地区子ども会育成連合会1、元校長1、富岡児童会館、NPO法人手稲まちづくりネットワーク1、主婦市民委員会、学校評議員、開拓路書道館、やまとみ手稿1、手稲本町町内会2、富丘会1 1名									学校	3名	校長、教頭、教職員	その他	0名				
地域学校協働活動推進員	1名 元手稲中央おやじの会会长																			
会議開催	3回		開催月 4月、11月、3月																	
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況						参加人数					
			学習支援	体験活動	地域交流	体力	健康		学校支援	実施場所	講師／スタッフ・協力者等						子ども	大人	講師	推進員
1	5/2 (木)	教育課程内	◎			○	昨日までの自分を超える！速く走るための集中トレーニング	5年生を対象に運動会に向けた走り方教室を実施した。プロのアスリートから、実践を交えて速く走るコツを学んだ。アンケート結果から、足が速くなかった、とてもわかりやすかった等、子どもたちの満足度の高い大盛況な学習の機会となった。						100	6	2	0	4	4	116
2	5/25 (土)	教育課程外	◎	○			開校140周年記念看板つくり	140周年を記念した看板を児童や保護者、地域で作成し、学校への愛着形成が図った。低学年は保護者とともにベンキ塗を楽しみ、高学年は自分たちで考えなら自由に絵を描いた。看板の取り付けは、おやじの会が後日行った。						80	60	1	1	7	2	151
3	5/27 (月)	教育課程内	◎		○		校区探検「スズラン探検」3年生	3年生総合的な学習の時間にて、校区内をグループに分かれて富岡西公園を探索し、自然を学ぶとともに、スズラン保全活動の取組に関わる人々の願いや思いを知る機会とした。						96	0	1	0	34	4	135
4	6/1 (土)	教育課程外	○	◎			みんなの居場所小学校で遊ぼう！「世界でひとつだけのプラ板キーホルダーフクリ」	春の字習発表会の終了後に、子どもたちの居場所つくりとして子ども会が主催となってプラ板キーホルダーフクリを行った。児童は好きなイラストを油性お延でプラ板に描き楽しんでいた。プラ板体験が初めての子が多く、熟することで硬くなる様子に驚いていた。						40	5	4	1	1	0	51
5	6/10 (月)	教育課程内	◎	○			あぶない場所を見つけ出せ！「安全マップを作ろう」3年生（3日間実施）	3年生総合的な学習の時間にて、学校周辺地域まわりを「入りやすい」、「見えやすい」をキーワードに、危険な場所を自分たちで判断し、調べる「安全マップづくり」を行った。（6/10、6/19、6/21実施）						288	0	0	3	68	12	371
6	6/11 (火)	教育課程外	○	◎			野球体験＆ボールの投げ方教室	子どもの体つくりを目的に元プロ野球選手を講師として、ボールの投げ方を教えてもらうなど、スポーツの楽しさを学ぶ機会とした。野球初心者の子どもたちの参加も多く、皆笑顔満開で楽しんでいた。						45	10	3	1	23	0	82
7	6/18 (火)	教育課程内	◎	○			ていねのまちをたんけんしよう「手稲本町商店街インタビュー」	2年生生活科にて校区内の自然や人々と出会い、新たなものを知っていく喜びを味わいながら、自分たちで探検（見学・調査）をする力を身につけることを目的に実施。事前に店舗には児童のえた質問状を送付し、グループになつて全13店舗を回った。						96	0	0	1	0	23	120
8	6/24 (月)	教育課程内	◎	○			「ていね夏あかり提灯つくり」手伝い（2日間実施）	4年生総合的な学習の時間を活用し、ていね夏あかりの提灯の作成を行い、ふるさと手稲への想いの醸成と工作を通した創造性を育む授業の補助を実施した。（6/24、6/25実施）						110	0	5	2	9	0	126
9	6/27 (木)	教育課程内	◎	○			教室	北海道科学大学学生とびっきりの書道の楽しさ						103	1	1	1	1	0	107
10	9/3 (火)	教育課程内	◎		○		着衣水泳（6年生）	プール学習の締めくくりとして、講師を招いて着衣水泳を実施。水難事故に巻き込まれた際などの対応を様々な技術の体験により学んだ。						88	0	3	0	1	0	92
							プール	NASスポーツクラブ札幌												

実施内容	11	9/20 (金)	教育課程内	◎ ○		みんなにやさしいまち「障がい者体験」アイスマスク体験 (4年生)	障がいを持つた方から、健常者の知らない世界の説明をしていたとき、そのうえでアイスマスク等を活用した体験活動を行った。目隠しでの食事体験や、工作体験、目隠し歩行など様々な模擬体験をし、相手を思いやる心を醸成する機会とした。	103 0 3 1 0 5 112
						視聴覚室	手稲区社会福祉協議会	
	12	10/7 (月)	教育課程内	◎	○	プロに学ぶ「声って楽器が好き！みんなで楽しい声の出し方レッスン」3年生	3年生を対象に、音楽参観に向けた授業の中で、講師から課題曲の歌い方を学び、技術の向上を図った。	96 4 1 1 2 4 108
						視聴覚室	札響合唱団所属講師	
	13	10/8 (火)	教育課程内	○ ◎		みんなにやさしいまち手稲「車いす＆片側麻痺体験」(4年生)	車いす利用者の立場になって、不自由な体験を通じ、自分たちの知らない世界を知り、「やってあげる」ではなく、「できるようにしてあげる」気持ちを醸成する。実際に車いすに乗る体験をした他、車いすの方から話を聞き、たくさんの学びを得た。	103 0 4 1 0 4 112
						体育館	手稲区社会福祉協議会	
	14	10/9 (水)	教育課程内	◎ ○		みんなにやさしいまち手稲「みんなで高齢者・認知症サポートになろう」(5年生)	高齢者体験を通して高齢者の日常を知り、現状の課題を見つけるとともに、自分たちに何ができるか考える機会とした。様々な関係者の出前授業を行い、認知症の方の特性やかかわり方などを中心に学んだ。	104 0 4 1 0 5 114
						体育館	手稲区社会福祉協議会、民生員、地域包括支援センター	
	15	10/18 (金)	教育課程内	◎ ○		総合的な学習の時間「手稲のお祭り新聞を作ろう」(3年生)	地域の歴史や地域を生かす活動という観点で手稲のお祭りについて調べた。学校の近郊で行われている祭りの関係者にインタビューを行い記事にした。地域の方の話しを聞く中で、地域への愛着醸成につなげた。	96 0 6 1 0 4 107
						手稲神社など	手稲神社、手稲本町商店街、手稲飲料店組合、地域の方	
	16	10/26 (土)	教育課程外	○ ◎		手稲中央おやじの会ドッジボール大会	同校おやじの会が主催となり、スポーツ体験を通じて子どもたちの身体づくりや友好関係の醸成を目的に実施した。普段、学校生活の中では体験できない全力の体育館活動で、参加者は思い切り楽しんでいた。	70 15 4 1 4 0 94
						体育館	手稲中央おやじの会	
	17	11/8 (金)	教育課程内	◎ ○		総合的な学習の時間「ていねっていいね」福まちサロンとのふれあい交流会(5年生)	これまで実施してきた福祉に関わる学習の集大成として実施。高齢者とふれあう場を設け、これまでの学びを生かした交流を行った。5年生を3グループに分け、児童が企画したゲームやダンスを高齢者とともに楽しんだ。	107 0 4 1 1 4 117
						手稲コミュニティセンター大ホール	手稲区社会福祉協議会、福祉のまち推進センター	
	18	11/8 (金)	教育課程内	◎ ○		開放図書館 森のすず「秋のお楽しみ会」	中休みと昼休みを活用し、開放図書館による読み聞かせを行い、こどもたちの想像力の発達と、楽しい時間を提供し、児童の居場所づくりに寄与することを目的に実施した。	160 0 6 1 0 1 168
						視聴覚室、理科室、家庭科室	開放図書館ボランティア	
	19	11/22 (金)	教育課程内	◎	○	手稲中央小学校140歳おめでとう誕生日会(児童集会)	子どもたちが中心となって、140周年を迎える本校を祝うとともに、これまでの歴史を振り返り、思い出を刻む機会を、地学協本部が支援した。児童会の代表委員会が司会をするとともに、子どもたちが自ら考え実現したイベントとなつた。	628 0 8 1 637
						体育館	学校評議員、PTA、同窓会、子ども未来応援団	
	20	11/24 (日)	教育課程外	○ ◎		手稲中央小学校開校140周年記念祝賀会	学校の140周年記念を子どもたちと地域の皆で思い出づくりを図り、ふるさと手稲の想いを醸成する機会とした。手稲神社の協力により、手稲区のふるさと大使「伊藤喜多雄」さんをお呼びすることができ、日ごろの地域との連携が実った素晴らしい祝賀会となった。	80 184 0 1 24 4 293
						体育館	—	

21	12/10 (火)	教育課程内	◎	○	総合「つながるっていいね」キャリア教育「自己の将来の生き方」（3日間実施）	保護者や子ども未来応援団（地学協本部）の参画者の協力を得て、全部で20職種の働く人を講師としてお呼びし、職業観や人生感、はたらくことの思いを学んだ。（12/10、12/12、12/17実施）	297	0	20	3	0	15	<b>335</b>			
					教室	地域人材										
22	12/26 (長)	教育課程外	◎	○	第3回手稲中央小学校杯「雪合戦」	子ども会主催のもと冬の風物詩である雪合戦を行い、子どもたちの体づくり及び冬休みの思い出づくりに貢献する機会とした。子どもたちはチームごとに作戦会議をするなど、チームワークを高め、汗だくになりながら全力で楽しんでいた。	15	0	14	1	4	4	<b>38</b>			
					体育館	子どもも会育成連合会手稲区支部										
23	1/22 (水)	教育課程内	◎	○	プロに学ぶ「声って楽器が好き！みんなで楽しい声の出し方レッスン」	6年生を対象に音楽参観に向けた授業の中で、プロに課題曲の歌い方を学び技術の向上に努めた。テーマは歌詞の意味を考え気持ちを込めて歌う「表現」を中心とした内容であった。	91	0	1	1	0	4	<b>97</b>			
					視聴覚室	札響合唱団所属 芳野先生										
24	1/26 (日)	教育課程外	◎	○	小学校グラウンドでスキー レッスン	教育課程におけるスキー学習の期間に、小学校のグラウンドを開放し、1～2年生を対象にスキーレッスンを実施した。最初は山登りすらできなかった児童も、回数を重ねるごとに上達していった。また、ボランティアの方が転んだり、自力で立てなくなった児童をサポートしてくれ、円滑な運営に貢献していただけた。	24	20	2	1	10	1	<b>58</b>			
					グラウンド	退職校長、坪井インストラクター										
25	2/8 (土)	教育課程外	◎	○	とみおかwinterフェスティバル	富丘連合町内会が中心となり地域から集まった子どもたちとその保護者とともに、ゲームを通じた交流会を開催。すぐーるを活用した情報発信で人をち呼びかけた。	45	40	18	1	0	1	<b>105</b>			
					体育館	富丘連合町内会										
26	2/25 (火)	教育課程内	◎	○	みんなにやさしいまち手稲「ていね雪灯」（4年生）	4年生の総合的な学習の時間「みんなに優しいまち手稲」にて実施。地域の方に役立ててもらうため、すり止め用の砂利をペットボトルに詰め、ラベルシールにメッセージを書いて手稲区土木センターへ配置した。雪灯同日はスノーキャンドルに火を灯すなど、地域が一体となって取り組んだ。	103	0	0	1	1	4	<b>109</b>			
					グラウンド	-										
参加人数合計							3,168	345	115	28	194	105	<b>3,955</b>			
実施回数					合計 31 回	(分野分類)	◎主	学習支援 21 回	・	体験活動 2 回	・	地域交流 4 回	・	体力健康 4 回	・	学校支援 0
						○従	学習支援 0 回	・	体験活動 12 回	・	地域交流 8 回	・	体力健康 3 回	・	学校支援 5	

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	手稻西小学校										【手稻区】											
本部名	手稻西小学校地域連携協議会																					
代表者	猪股 嘉洋 (校長)																					
構成	合 計 5 名 (代表者・コーディネーター含む)																					
コーディネーター	地域住民 0 名 学 校 3 名 校長、教頭、教職員 PTA 1 名 会長 その他 1 名 相談支援パートナー																					
会議開催	1 名 前校長																					
実施内容	4 回		開催月 4月、9月、12月、4月											参加人数								
	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従		活動名	活動実施状況						参加人数									
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	実施場所						子ども	大人	講師	ネコ タイ	スタッフ	地域	教職員	合計
	1	6/13 (木)	教育課程内	◎	○				書写指導（全3回）	3年生を対象に、6/13, 21, 7/5の3回に分け実施。毛筆学習の初期指導として、姿勢や用具の扱いを始め毛筆における文字の書き方や折れ等のポイントの書き方について学習。初めて筆を持つ児童が多かったが笑顔で取り組んでおり、書写の時間を楽しみにしている様子が見られた。						144	0	3	3	6	9	165
	2	6/25 (火)	教育課程内	◎	○					4年生の総合の時間を活用し、6/25, 7/4, 19の3回に分け実施。校区を8つに分け、グループごとに安全・危険な場所を調査し地図を作成、発表会に向け準備を行った。調査には安全確保も兼ねて育成委員が同行。発表会では、要点が伝わるように表現を工夫する力をつける、児童らにとっていい機会になるとともに、育成委員からも児童らへ質問をしてもらう等良好な協力関係を築くことができた。						144	0	36	3	0	9	192
	3	9/30 (月)	教育課程内	◎	○				書写指導（全4回）	2、3、4年生を対象に、9/30, 10/3, 7, 18の4回に分け実施。学年ごとに初期指導・止め・はらい・はねのような部分的な書き方の基本、ひらがなの筆遣いにポイントを分けて指導。楽しみながら真剣に取り組む姿が見られた。						182	0	4	4	0	12	202
	4	1/27 (月)	教育課程内	◎	○	○				書道教室③ 書初め（全4回）						200	0	4	4	0	12	220
	5	2/7 (金)	教育課程内	◎					スキー学習（5・6年）	スキーの技術向上と、安全な滑り方の習得を目的に実施した。スキーの専門家に丁寧に指導をしていただき、子どもたちは基礎的な技能を身につけることができた。また、自分なりに滑ることができるようになり、スキーを楽しむことができた。						99	0	2	0	8	7	116
	6	2/21 (金)	教育課程内	◎						サッポロティネオリンピア						企業・NPO（サッポロティネスキースキー場インストラクター）						
	7	2/20 (木)	教育課程内	◎	○	○			書道教室④（全4回）	スキーの技術向上と、安全な滑り方の習得を目的に実施した。スキーの専門家に丁寧に指導をしていただき、子どもたちは基礎的な技能を身につけることができた。また、自分なりに滑ることができようになり、スキーを楽しむことができた。						104	0	2	2	0	6	114
	8									3年1組、3年2組 地域人材												
	9																					
	10																					
参加人数合計														974	0	53	16	26	62	1,131		
実施回数	合計 20 回		(分野分類)		◎主	学習支援 20 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 0 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0								
					○従	学習支援 0 回	・	体験活動 15 回	・	地域交流 11 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0								

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	手稲鉄北小学校										【手稲区】											
本部名	テとテとテつほく																					
代表者	中安 恒平 (NPOくるりんlabo代表)																					
構成	合計 17名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																					
	地域住民	9名	子ども青少年連絡会手稲地区、特定非営利活動法人あい・ゆま、手稲地区まちやん商店、ワールドムーランティーグ、手稲区社会福祉協議会、株式会社TOKYOGROUP、ワーカーズコープ手稲地区事業者、北海道科学大学										学校	4名	校長、教頭、教職員2							
	PTA	3名	PTA会長、役員2										その他	1名	NPOくるりんlabo							
コーディネーター	1名		NPOくるりんlabo代表 (社会教育士/理学療法士)																			
会議開催	3回		開催月 6月、11月、3月																			
実施内容	No	実施日※2	教育課程内・外	分野 : ○主・○従				活動名	活動実施状況						参加人数							
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康		学校支援	実施場所	講師／スタッフ・協力者等						子ども	大人	講師	推進員	地域	教職員
	1	8/17 (土)	教育課程内	○	○				親子でスイカ収穫体験	3・4年生を対象にスイカの収穫体験参加者を募り、講師から手稲の特産品であるスイカ生産の現状や喜び、課題などについてお話をいただいた。その後、スイカの収穫・試食を行うと児童からはおいしいなどの収穫・試食を喜ぶ声が多く聞かれた。						16	25	1	1	4	0	47
	2	9/4 (水)	教育課程内	○				○	医療的ケア児・出前授業（全3回）	9/2~4/21の3回に渡って実施した。5年生は1学期から様々な福祉について学び2学期からは障がい者の生活や困りごとにについて学んでいる。児童は、首から下が動かない講師の話を熱心に聞き、交流を深めるとともに写真展で全校児童に医療的ケアが必要な人について知ってもらうことができ						110	0	4	1	0	4	119
	3	11/23 (祝)	教育課程外	○	○				もちつき大会	地域の方々と協力して餅つきをし、その後おしるこやみたらし、ゴマ、きな粉で味付けしたお餅を食べながらみんなで交流を深めた。また、遊びコーナーでは「ていねベタング」「バルーンアート」「六角返し」「わなげ」などを楽しんだ。						438	0	50	1	5	2	496
	4	2/17 (月)	教育課程外			○			体育館de雪合戦（全2回）	1年生17日、2年生18日を対象に中休みの時間を使い室内用のスノーボールを使用して雪合戦を実施した。1チーム16~17人で実施することで中休みでも学年全員が協議に参加することができ、児童はみな楽しく参加することができた。						195	0	6	1	6	10	218
	5																					
	6																					
	7																					
	8																					
9																						
10																						
参加人数合計											759	25	61	4	15	16	880					
実施回数	合計 7回				(分野分類)		○主	学習支援	3回	・	体験活動	1回	・	地域交流	1回	・	体力健康	2回	・	学校支援	0	
					○従		学習支援	1回	・	体験活動	1回	・	地域交流	0回	・	体力健康	0回	・	学校支援	1		

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	北陽中学校											【北区】												
本部名	北陽中学校区地域学校協働運営委員会																							
代表者	東海林 裕子 (校長)																							
構成	合計 2名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																							
コーディネーター	地域住民 2名 学校評議員											学校 0名												
会議開催	PTA 0名											その他 0名												
実施内容	1名 学校評議員																							
実施回数	4回 開催月 6月、11月、1月、2月																							
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数										
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計		
1	4/30 (火)	教育課程外	◎					放課後勉強会 (計31回実施)	数学、英語の個別基礎基本学習支援を実施。個々のつまづき具合に合わせ声をかける等個別の支援にあたった。個別対応のため短い時間でも講師の方にすぐに質問でき、充実した学習を進めることができた。 (4/30, 5/7, 21, 28, 6/4, 18, 25, 7/2, 9, 23, 8/20, 27, 9/10, 17, 24, 10/1, 8, 15, 29, 11/5, 19, 26, 12/3, 24, 1/8, 21, 28, 2/4, 5, 18, 25)						433	0	150	40	37	41	701			
2	1/8 (長)	教育課程外		◎				特別支援教室、図書館	地域人材								5	1	3	1	4	3	17	
3	1/29 (水)	教育課程内	◎					キャリア教育講演会	全校生徒に向けた星の校内放送での講和及び1学年対象キャリア教育講演を実施した。以前に部活動取材で来航した経緯もあり、生徒たちはリスナーに向けた声掛けや配慮について詳しく知ることができ、命をテーマにした講演を通じて交流を深めることができた。									602	0	1	1	0	44	648
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
参加人数合計												1,040	1	154	42	41	88	1,366						
実施回数	合計 36回 (分野分類) ◎主 学習支援 32回 体験活動 0回 地域交流 4回 体力健康 0回 学校支援 0 ○従 学習支援 0回 体験活動 0回 地域交流 0回 体力健康 0回 学校支援 0																							

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

**令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況**

学校名	美香保中学校											【東区】									
本部名	札幌市立美香保中学校																				
代表者	伊達 峰史 (校長)																				
構成	合 計 5 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																				
コーディネーター	地域住民 0 名 学 校 4 名 校長、教頭、教職員2 P T A 0 名 その他の 1 名 コーディネーター																				
会議開催	1 名																				
実施内容	4 回		開催月 7月、8月、9月、10月												参加人数						
	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名		活動実施状況				参加人数						
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	実施場所		講師／スタッフ・協力者等				子ども	大人	講師	スタッフ			
	1	10/7 (月)	教育課程外		◎		○		美香保っ子サミット		来年度からの「みかほらしいコミュニティ・スクール」の導入に向け美香保中学校区のパートナー校3校の子ども、教職員、地域の方々をつなげ、さっぽろっ子サミットの成果還元、及びみかほっ子の声を届ける場として企画、運営を補助し学校を支援して開催した。				20	20	0	1	0	29	70
	2	11/19 (火)	教育課程外		◎		○		みかほらしいコミュニティ・スクールを学ぶ会		地域の方に「みかほらしいコミュニティ・スクール」の理解を深めるために教育委員会から3名の職員を招いた。また、グループごとに熟議体験をすることで、子どもの自動的な活動を支える地域応援団（人材バンク）の設置にあたっての参考意見を集めることができた。				0	40	4	1	0	9	54
	3	11/15 (金)	教育課程内		○		○		2学年職場体験(全3回)		11/15 12/16 18の3日間に渡って実施した。2学年の生徒がグループに分かれ24か所の事業所で職場体験を行った。生徒たちは大変積極的に取組み、職場体験で得た学びを丁寧にまとめ、学級や学年で発表していた。				85	7	30	1	0	8	131
	4	2/13 (木)	教育課程内		◎		○		新入生及び保護者への学校紹介(全2回)		来年度からの「みかほらしいコミュニティ・スクール」の導入を念頭にパートナー校の児童に対する中学校の授業見学、学校紹介を通して自動的な活動を啓蒙した。小学生からは中学校生活に対する期待が、中学生からは自分たちの自動的な活動に対する自信が見られた。(2/13 26)				120	20	0	1	1	20	162
	5	2/19 (水)	教育課程内	◎		○			スケート学習の支援(全4回)		パートナー校で一貫して取り組んでいるスケート学習の支援をし、安心して安全にスケートを楽しむことができるようになら。インストラクターの指導の下、生徒は各自のレベルに合わせてグループごとに楽しんでスケートを滑ることができた。(2/19 20 25 27)				155	0	0	1	3	2	161
	6								美香保体育馆		インストラクター										
	7																				
	8																				
	9																				
	10																				
参加人数合計													380	87	34	5	4	68	578		
実施回数		合計 11 回		(分野分類)		◎主	学習支援	1 回	・	体験活動	1 回	・	地域交流	2 回	・	体力健康	0 回	・	学校支援	1	
				○従		学習支援	0 回	・	体験活動	0 回	・	地域交流	1 回	・	体力健康	1 回	・	学校支援	3		

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	厚別中学校										【厚別区】																								
本部名	厚別中学校地域連携協議会																																		
代表者	阿部 広一郎 (校長)																																		
構成	合 計 94 名 (代表者・コーディネーター含む)																																		
コーディネーター	地域住民 59 名 未来教育サポート30、講師人材バンク10、厚別中学校区青少年健全育成推進会19					学 校	12 名	校長、教頭、教職員10																											
会議開催	PTA 23 名 会長、副会長2、その他役員15、事務局5					その他の	0 名																												
	1 名		未来教育サポート代表理事																																
	会議開催回数		3 回		開催月		7月、8月、3月																												
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数																								
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	ネコ タリティ	スタッフ	地域	教職員	合計																	
実施内容	1	8/1 (長)	教育課程外	○	◎				ワイワイ夏フェスタ（全2回）	地域の未就学児を含む子ども達を中心に、地域の人々と交流しながら遊び体験を実施。厚別中学校の生徒は、当日の各ブースの運営に有志でボランティア参加し、未就学児への保育やボランティア活動への意識を高める活動となつた。（8/1 2）	164	49	65	0	101	5	384																		
	2	8/27 (火)	教育課程内	○	◎				厚別区くりの木公園	厚別東まちセン、民児協、青少年育成委員会等	172	0	5	0	7	13	197																		
	3	8/29 (木)	教育課程外	○		◎			花いっぱい＆クリーンプロジェクト	3年生を対象に、町内会やまちセンと連携し校区内の花壇への植栽や、公園内の清掃を実施。生徒らは和気藹々と地域の人々と交流しつつもそれぞれの役割に真面目に取り組んでいた。	0	25	2	1	20	40	88																		
	4	11/21 (木)	教育課程内	○		◎			キャリア教育にかかる地域交流活動	11月より実施されるキャリア教育に向けて、講師を務める地域の方々と交流を行った。今年度の方針や講義内容の具体的な進め方、講師の役割等を確認。カリキュラムについて地域の方々と教職員で共通理解を深め、今後の方向性を共有できた。	456	0	38	1	0	31	526																		
	5								学校施設	未来教育サポート・講師人材バンク																									
	6																																		
	7																																		
	8																																		
	9																																		
	10																																		
参加人数合計											792	74	110	2	128	89	1,195																		
実施回数	合計 7 回 (分野分類)					◎主	学習支援 0 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 3 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 4																				
						○従	学習支援 0 回	・	体験活動 6 回	・	地域交流 1 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0																				

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	定山渓中学校										連携：定山渓小学校	【南区】							
本部名	定山渓小・中学校運営協議会																		
代表者	陰元 潤一 (定山渓連合町内会会長)																		
構成	合 計 19 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																		
	地域住民	8 名	道立内会会員、連合町内会会員、青少年育成委員、定山渓地区社会福祉協議会会員、定山渓親光協会会員、元学校問題センター所員、地域学校協働活動推進員				学 校	6 名	校長、教頭、教職員										
地域学校協働活動推進員	P T A	2 名	会長					その他の	3 名	定山渓保育園園長、定山渓児童会館館長、藤野児童会館館長									
会議開催	1 名		定山渓ビューホテル職員																
会議開催		4 回		開催月 6月、7月、11月、1月															
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数								
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計	
		1	7/23 (火)	教育課程内	○	◎				国際交流	英語科の学習の時間及び総合的な学習の時間の中で地域で働いている日本語以外を母国語として活用している方々との交流を通して、多様な文化の違いや日常的な英会話等の本物の体験を通して学ぶ力を高めた。		7	4	4	1	0	5	21
		2	1/17 (金)	教育課程内		◎			○	雪灯路キャンドルホルダー制作（全2回実施）	定山渓小中学校の児童生徒が参加。札幌の特色「雪」にかかる地域の行事にボランティアとして参加し、地域社会の一員としての自覚を持ち、郷土を愛し、地域貢献しようとする姿勢を培った。		29	16	2	2	2	16	67
		3								定山渓小学校、定山渓中学校	地域人材								
		4																	
		5																	
		6																	
		7																	
		8																	
9																			
10																			
参加人数合計												36	20	6	3	2	21	88	
実施回数		合計 3 回					(分野分類)		◎主	学習支援 0 回	・ 体験活動 3 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 0 回	・ 学校支援 0					
							○従		学習支援 1 回	・ 体験活動 0 回	・ 地域交流 0 回	・ 体力健康 0 回	・ 学校支援 2						

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	手稲西中学校										【手稲区】						
本部名	手稲西中学校地域連携協議会																
代表者	田丸 明史 (校長)																
構成	合 計 7 名 (代表者・コーディネーター含む)																
コーディネーター	地域住民	0 名									学 校	5 名	校長、教頭、教職員、学びのサポーター 2				
会議開催	P T A	2 名	会長、副会長								その他	0 名					
	2 名 地域学校協働活動推進員（元教員）、手稲西中学校区学校運営協議会委員																
	4 回		開催月 5月、9月、12月、3月														
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数						
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員
実施内容	1	5/22 (水)	教育課程外	◎					放課後学習会「まなぼう」① (全12回実施)	生徒が分かる・できる喜びを実感できる「個人に応じた指導」の充実を図る。学校と家庭の架け橋となり、「まぼうのかいわ」の習慣づくりを行うことを目的に実施。自分の目的に合った学習を自分のペースで自学自習。講師が一人ひとりに声かけを行いサポートを行う。(5/22、6/12、6/20、7/3、7/8、7/24、9/4、9/19、10/3、10/16、10/31、11/5)	179	0	34	0	0	41	254
	2	6/16 (日)	教育課程外		◎			図書室	地域人材		142	0	0	0	0	13	155
	3	8/20 (火)	教育課程外	◎				夏休み学習会「夏休みまなぼう」(全2回実施)	長期休業中の課題への取組と前期テストの対策をメインとして実施。前期テストの勉強や苦手意識の克服など、自分の目的に合った自学自習を行い、卒業生が講師を務めた。(8/20、8/21)	28	0	8	0	8	2	46	
	4	10/23 (水)	教育課程内	◎				図書室	地域人材		140	21	1	0	0	2	164
	5	10/26 (土)	教育課程外		◎			体育館	AIR-G エフエム北海道アナウンサー		190	0	1	1	15	6	213
	6	11/21 (木)	教育課程外	◎				放課後学習会「まなぼう」② (全9回実施)	生徒が分かる・できる喜びを実感できる「個人に応じた指導」の充実を図る。学校と家庭の架け橋となり、「まぼうのかいわ」の習慣づくりを行うことを目的に実施。自分の目的に合った学習を自分のペースで自学自習。講師が一人ひとりに声かけを行いサポートを行う。(11/21、12/5、12/19、1/24、1/31、2/10、2/27、3/6、3/10)	60	0	18	0	0	18	96	
	7	12/26 (長)	教育課程外	◎				図書室	地域人材		20	0	8	0	0	4	32
	8	11/20 (水)	教育課程内	◎				柔道教室 (全6日間実施)	長期休業中の課題への取組と後期テストの対策をメインとして実施。後期テストの勉強や苦手意識の克服など、自分の目的に合った自学自習を行い、卒業生が講師を務めた。(11/20、11/21、11/22、11/26、11/27、11/28)	521	0	12	0	0	12	545	
	9																
	10																
参加人数合計											1,280	21	82	1	23	98	1,505
実施回数	合計 39 回 (分野分類) ○主 学習支援 32 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体力健康 6 回 ・ 学校支援 0 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0																

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名	星置中学校										連携：手稲北小学校、星置東小学校				【手稲区】										
本部名	みづばしょうクラブ運営協議会																								
代表者	川又 苗穂美 (星置中学校校区学校運営協議会会长)																								
構成	合 計 22 名 (代表者・地域学校協働活動推進員含む)																								
地域学校協働活動推進員	地域住民 4 名 星置中学校校区学校運営協議会会长、地域学校協働活動推進員（元校長）、元PTA会長、手稲北小同窓会会长														学 校 12 名	校長 3 、教頭 3 、教職員 3									
会議開催	PTA 6 名 会長 3 、副会長 3														その他 0 名										
地域学校協働活動推進員	1 名 元校長																								
会議開催	3 回 開催月 4 月、9 月、3 月																								
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：○主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数											
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子ども	大人	講師	推進員	スタッフ	地域	教職員	合計			
1	6/4 (火)	教育課程内	○	○				小学1年生向け学校図書館使い方教室	1年生を対象に学校図書館ボランティアによる本を読む楽しさやについてのお話しや、本の借り方についての体験会を行った。					62	0	2	1	0	3	68					
2	6/7 (金)	教育課程内	○	○				すいか苗植え用のマルチ設置作業	地域で栽培されているすいかの苗の植えつけ作業を通して、植物の成長過程を学ぶとともに地域への思いを育てることを目的に実施した。地域の農家の方に指導いただきながら、すいかの苗の植えつけと、ビニール囲い作業を行った。					59	0	1	1	0	7	68					
3	6/26 (水)	教育課程内	○		○			中学1年生特別活動「『食の知識』はあなたの武器になる！～朝食と野菜の大切さ～」	中学校に入学し、これまでと違った生活をする中で、勉強や部活動など自分の学校生活におけるパフォーマンスを向上させるために必要な食の知識について学んだ。					176	8	1	1	0	12	198					
4	6/25 (火)	教育課程内		○				面白実験教室（全2回実施）	理科の実験を通して学習へ興味・関心を高めた。魔法の水（食塩水）や泳ぐ魚（浮沈子）を作成した。（6/25、7/1実施）					118	0	1	2	0	4	125					
5	7/26 (長)	教育課程外			○			夏の音楽教室	星置中学校吹奏楽部による演奏を通して、地域交流を図った。演奏の他、吹奏楽の曲の成り立ちや、楽器の特徴を学べる機会とした。					58	12	1	1	0	2	74					
6	9/10 (火)	教育課程内	○					3年生地域の歴史学習「農家の仕事」	すいか、かぼちゃ農家の地域の方から農家の仕事について学んだ。すいかやかぼちゃをつくる様々な苦労話や喜びを聞かせていただき、そこから湧き出てくる子どもたちの様々な質問に答えていただいた。					48	3	1	0	0	1	53					
7	9/21 (土)	教育課程外		○				手稲北小視聴覚室	地域人材																
8	10/5 (土)	教育課程外		○	○			みづばしょうコンサート	吹奏楽部とゲスト講師の演奏会を地域と学校との大切な交流の機会とした。演奏する生徒にとっては活動の成果を地域に発表することで、地域にとって大切な存在であることを実感することができ、また鑑賞した生徒にとっては、仲間の活躍を応援する態度を養う機会になった。					93	98	2	1	6	8	208					
9	11/12 (火)	教育課程内	○		○			星置東小学校体育館（3校合同）	トランペット奏者、ピアニスト																
10	11/13 (水)	教育課程内	○	○	○			絵本と音楽の集い	パートナー校の各学校や地域に案内し、絵本の朗読とピアノ演奏のコラボレーション、声楽の演奏を行った。鑑賞を通して地域交流の機会につながった。					24	32	4	1	0	6	67					
施 内 容	10/16 (水)	教育課程内	○	○				中学2年生特別活動講演会「何のために学ぶか」	プロのアナウンサーと一緒に番組を進行し、日々の放送局の活動に生かすとともに、聞いている生徒も体験を行う。校内放送では、アナウンサーからの講話があり、生徒がこれから自分探しに生かすことのできる機会となつた。					185	0	1	1	0	13	200					
9	11/12 (火)	教育課程内	○					星置中学校	AIR-G エフエム北海道アナウンサー					189	0	1	1	0	9	200					
10	11/13 (水)	教育課程内	○	○	○			中学3年生進路講演会「夢をかなえるために」	自分の夢を叶えるために大切なことを学ぶとともに、進路実現に向けてあきらめずに努力することの大切さを学ぶ。講演会の途中、アナウンサー体験が行われるなど、充実した時間となった。					175	0	5	1	0	9	190					
								星置中学校	フリーアナウンサー																
								中学2年生キャリア教育「地域で働く人に学ぶ」	地域で働いている方のやりがいや苦労話など生の声を聞くことで、働くとはどういうことか、仕事に対する考え方を深める。また、講師を地域人材を活用することで、日ごろ自分たちを支えてくれていることへの感謝を伝える機会につなげた。																
								星置中学校	地域人材																

11	11/14 (木)	教育課程内	◎		中学2年生特別活動「朝食と睡眠について考えよう」	自分たちの朝食と睡眠時間についてのアンケート結果をもとに、中学生として健康な生活を送るための睡眠について考える機会とした。	178	0	1	1	0	11	191			
						星置中学校 フリーアナウンサー（野菜ソムリエ）										
12	11/13 (水)	教育課程内	◎		中学2年生総合的な学習の時間「職業体験」	星置中学校区を中心に全部で37か所の事業所での職場体験を実施した。働くことの意味に関する望ましい考え方と職業観を高め、多くの人たちとの関わりの中から、社会人としての必要なマナーや協力し合うことの大切さを学ぶ機会とした。	177	0	37	0	0	10	224			
					星置中学校区の地域の事業所	地域人材										
13	11/20 (水)	教育課程内	◎		総合的な学習「キャリア教育」	地域のお菓子屋のハティシェを招き、ケーキ作りの実演のほか講演を行うなどし、働くことの意義の醸成を図った。また、子どもたちもケーキ作りの体験を行い、その難しさから職人への敬畏の念を抱き、働くことへの感心と意欲が高まった様子であった。	62	0	4	0	0	4	70			
					手稲北小学校体育館	(株)benbeya										
14	1/21 (火)	教育課程内	◎		スキー学習（手稲北小）（全2回実施）	地域のスキー連盟所属の指導員がスキー学習の講師となることで、子どもたちの技能向上を図った。保護者ボランティアの参加もあり、児童は安心して取り組むことができた。（1/21、1/27実施）	241	26	10	0	10	26	313			
					サッポロテイネ	地域人材										
15	1/29 (水)	教育課程内	◎○		1年生職業体験「ホテルの仕事を知ろう」	ホテルにおける様々な仕事の内容を知り、仕事の大切さやそれぞれの役割によって社会が成り立っていることを理解する機会とした。前半は全体説明会として、観光業界の現状やホテルの具体的な取組について講演いただき、後半は職種に分かれて各ブースごと職場体験を行った。	176	0	8	1	0	10	195			
					星置中体育館	体育館など										
16	2/5 (水)	教育課程内	◎○		アイスキャンドルをつくろう（全2回実施）	アイスキャンドルを制作し、地域の行事に提供することを通して、地域での役割意識を高めた。保護者の協力を得て作業を進めるなど、提供した商店街とともに、地域一体の取組とすることができた。（2/5、2/12実施）	98	0	1	1	5	12	117			
					星置東小学校	星置駅前商店街										
17	3/11 (火)	教育課程内	◎		星置「防災の日」～3.11を忘れない～	東日本大震災にかかり、その日の意味や命の大切さ、防災について考える機会とした。1時間目の講話では避難所ボランティアの体験をお話しいただき、2時間目以降は合唱曲「群青」を中心に3年生はその日の意味を考え、1、2年生は防災意識を高めることができた。	485	3	7	1	0	27	523			
					星置中体育館	稲陵中学校用務員、自衛隊員										
参加人数合計							2,604	182	88	15	21	174	3,084			
実施回数					合計 21 回	(分野分類)	◎主	学習支援 12 回	・	体験活動 6 回	・	地域交流 2 回	・	体力健康 1 回	・	学校支援 0
						○従	学習支援 3 回	・	体験活動 4 回	・	地域交流 1 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0	

※ 実施日の（長）は長期休業期間の平日